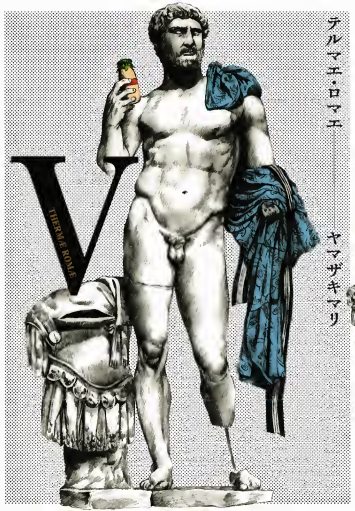
THERMÆ ROMÆ Ⓥ

Mari Yamazaki



BEAM COMIX

テルマエ・ロマエ Ⓥ

ヤマザキマリ

9784047282254

1920979006805

ISBN978-4-04-728225-4

C0979 ¥680E

定価：本体680円＋税

発行：エンターブレイン

THERMÆ ROMÆ Ⓥ
Mari Yamazaki

テルマエ・ロマエ

ヤマザキマリ

目次

第25話……3
第26話……27
第27話……55
第28話……79
第29話……107
第30話……135
第31話……159
ローマ&風呂、わが愛
52，104，132，186

第25話

ブヒヒー
ブヒヒー

ブヒヒヒ
む…!?
この声は?

キャーッ
大変よーッ!!
暴れ馬が
乱入して
きたわよー
えっ
……
東林
FUJISAN
どたた

ギャー
ドタ
ドタ
ブヒヒ
ヒー!!
誰かッ
警察を
呼んでッ
ケーサツ!!
ヤバイって
これ!!
……
ハリ
わー
たすけてー
ブヒー
ハナコッ

ブヒ…ン
はなみず…
だだだ
……
ビクッ
ここで
何を
しているッ!!
馬の来る
場所では
無いぞ!!
フッ…
……

…勝手なマネを
したら
ダメではないか…

今頃
あの老人達が
心配しておるぞ！

…あらやだ
馬
おとなしく
なっちゃった
よ!?

……

仕方が
無い

東林館旅館

FUJISAN

私が
お前を家まで
送り届けよう！

え？

少しの間
拝借する！

ブル！

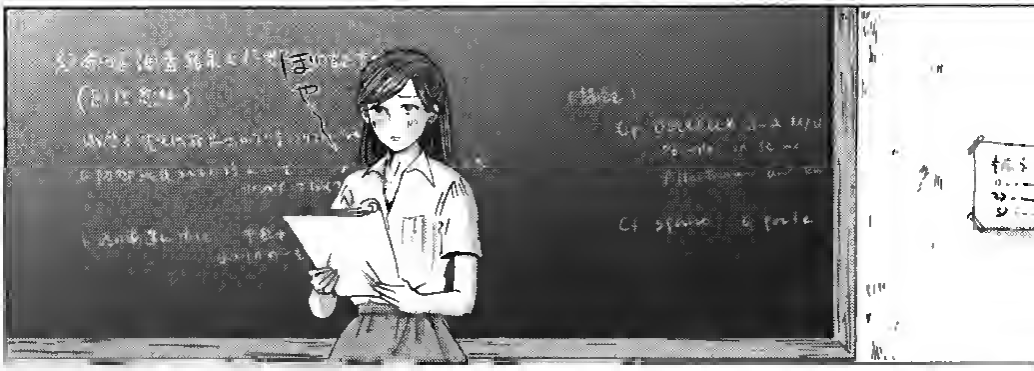
ああっ
何する
の？

ちょっと
短いが…
これで
いいだろう

パカ
パカ
ポっ
ポっ
バ
ッ
ブフッ
よしっ
いいか
ハナコ？
いいっ
I!!
行け!!

だっ
パカラッ
おおおお…
すすげえ…
裸馬乗り
こなしてる!!
タダモン
じゃねえぞ
ありゃあ
ラヴー
パキパキ
……
ルシウス

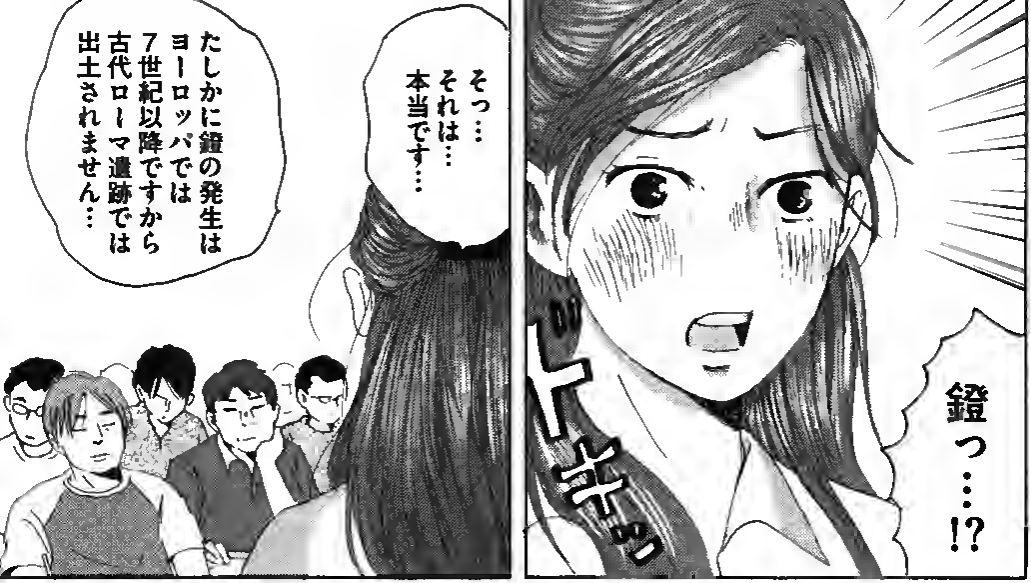
あなた…
まさか本当に
……!?



…おい…
今日
先生どうし
ちゃったの…？

さあ…姫は
何やらず～っと
考えごとをして
おられる様子…

※鍛＝両足を乗せる基本的な馬具。


鐙っ…!?
トキン
そっ…
それは…
本当です…
たしかに鐙の発生は
ヨーロッパでは
7世紀以降ですから
古代ローマ遺跡では
出土されません…

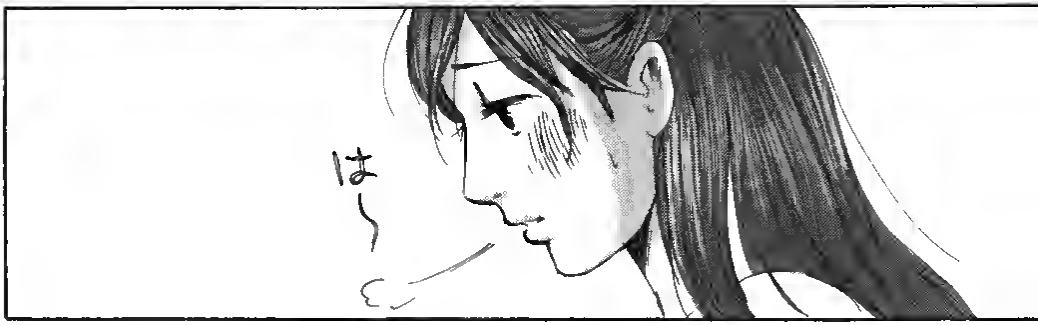
ぼや～
そうよ…
ローマ人
くらいにしか…
……

それまで
古代ローマ人は
大腿部で馬の
腹部を締め付けて
乗っていたようね
……
…でも姿勢は
不安定だから
乗りこなすのは大変…
古代ローマ人くらいに
しかできない技よね…

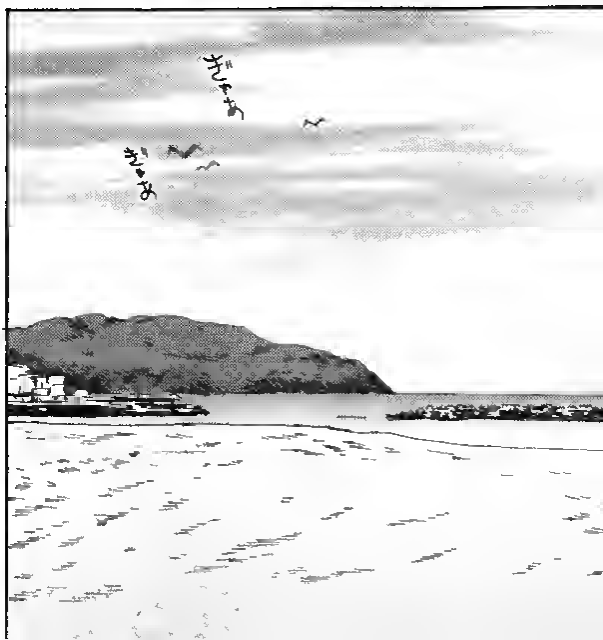
やっぱり
あんな裸馬を
乗りこなす
なんて
ルシウスは
絶対に普通の
人じゃない…
せんせ～

……

あっ
ごめんなさいっ!!
…あのー
次の授業が
あるんで
もう終わって
いいですか?

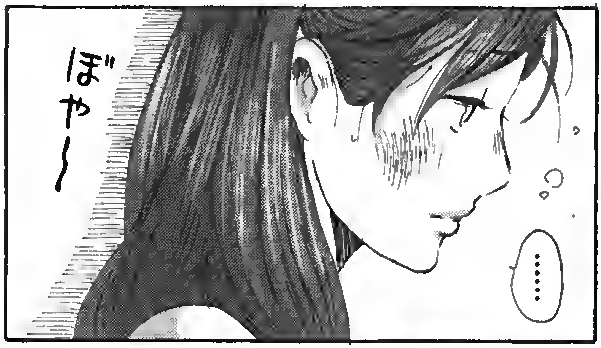

はぁ~

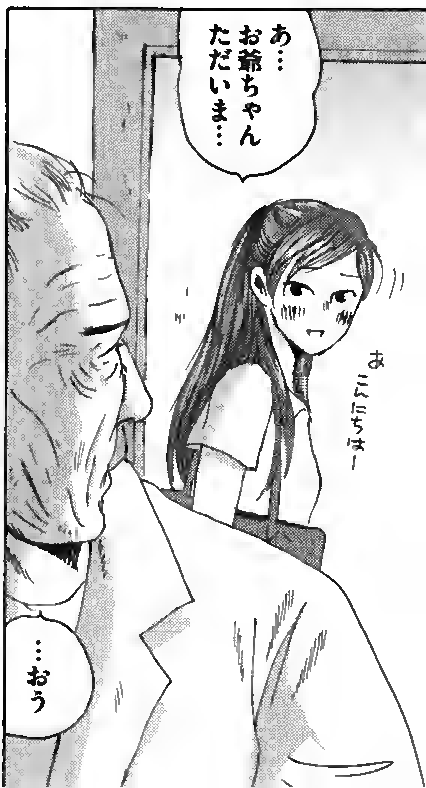
小達整体院
日本鍼灸師会員章


ぎゃあ
ぎゃあ

ブチィ
うお…
…歩き方悪いんだなあんた…
…十二指腸もやられとる…
効くゥ
ぐおぎぃ
あひい
もう一丁…
ぎくっ
つおっ
あっ…誰か来たよ
……ただいまー

……
さっきか？


ぼや～
……


あ…
お爺ちゃん
ただいま…
おこだちょー
…おう

……
ごんっ
きゃ！

……
ESAR
……
貧実剛健
……
ひた…

……
……
……
はぁ～
貧乏刑事はぁ～
ガチャ
どくだみ
どくだみ
どくだみ
どくだみ
とくとくとく
ドクダミ茶
ガチャ
あお姉ちゃん
お客さん
帰ったの…？
さっき

お前…今日何かあったのか…？
え!?
べっ…別に何も…？
…なんでそんなこと聞くの!?
……
お前もマムシエキス入りどくだみ茶飲むか？体調悪い時には効くぞ
いや…いい体調悪いわけじゃないから…
……
ごくごくごくごくごくごく

……
男か？
やっ…な…っ
ななな何言ってんのよっ!!
何バカなこと言ってんのお爺ちゃんッねえっ
……
おおお男なんてっ…
ふっふ…ふざけるのもいっいいかげんにして…!!
……

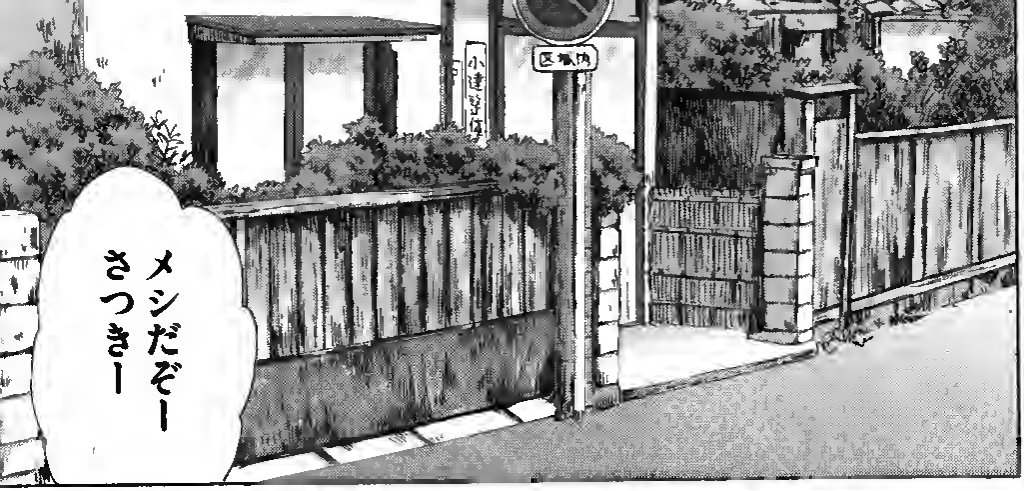
ぐいっ
こんっ
そうか
え？
なっ…何が「そうか」なの？
ワシはちょっと出掛ける！
スタ
スタ
スタ
あっ…お爺ちゃんどこ行くのっ!?
今夜のメシの仕度はワシがするからな！
魚山

……

あれっ
鉄さん…
買い物なんて
珍しいね!!
どうしたんだい!?
そこの鯛
包んでくれや

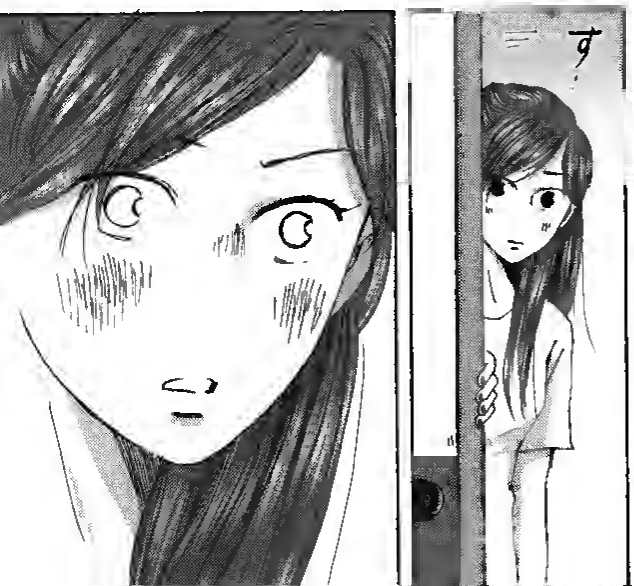
…余計なこと喋らんでこれ包んでくれや…
おやっ!?何かめでたいことでもあったのかい!?…さつきちゃんかな～～～？
バム
はいつ毎度オ
ありがとやしたー！
……
……おやっさん

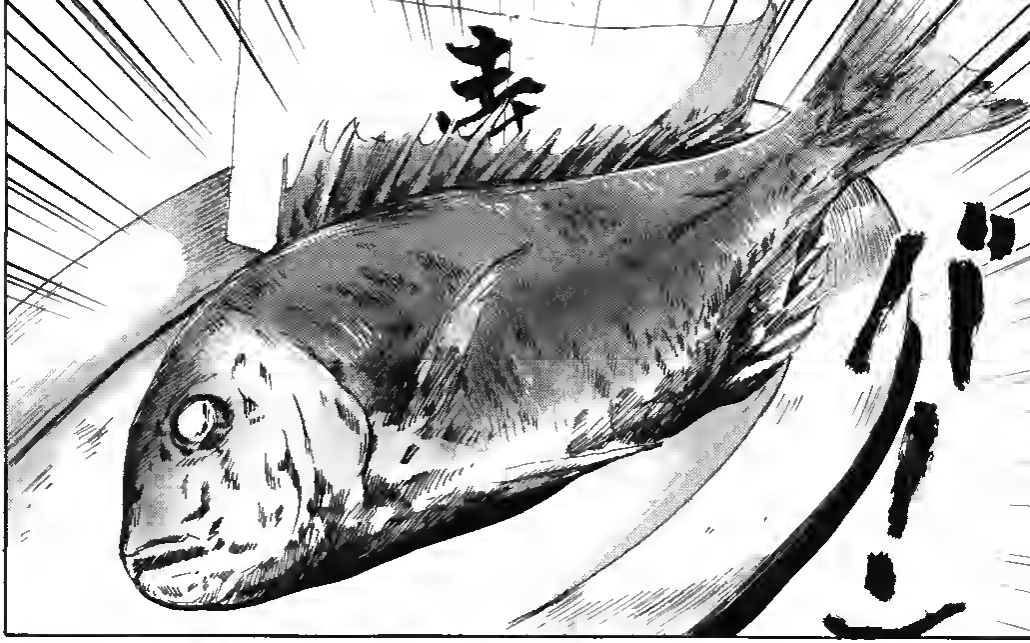
…あんた
肝臓かなり
弱ってるだろ
えっ
……
悪いこたァ
言わねェ
一度
ワシんとこ
来てくれ
お…
おお…
あんがとよ
鉄さん…
マ
近々
うかがい
やす！
カァ
カァ
カァ

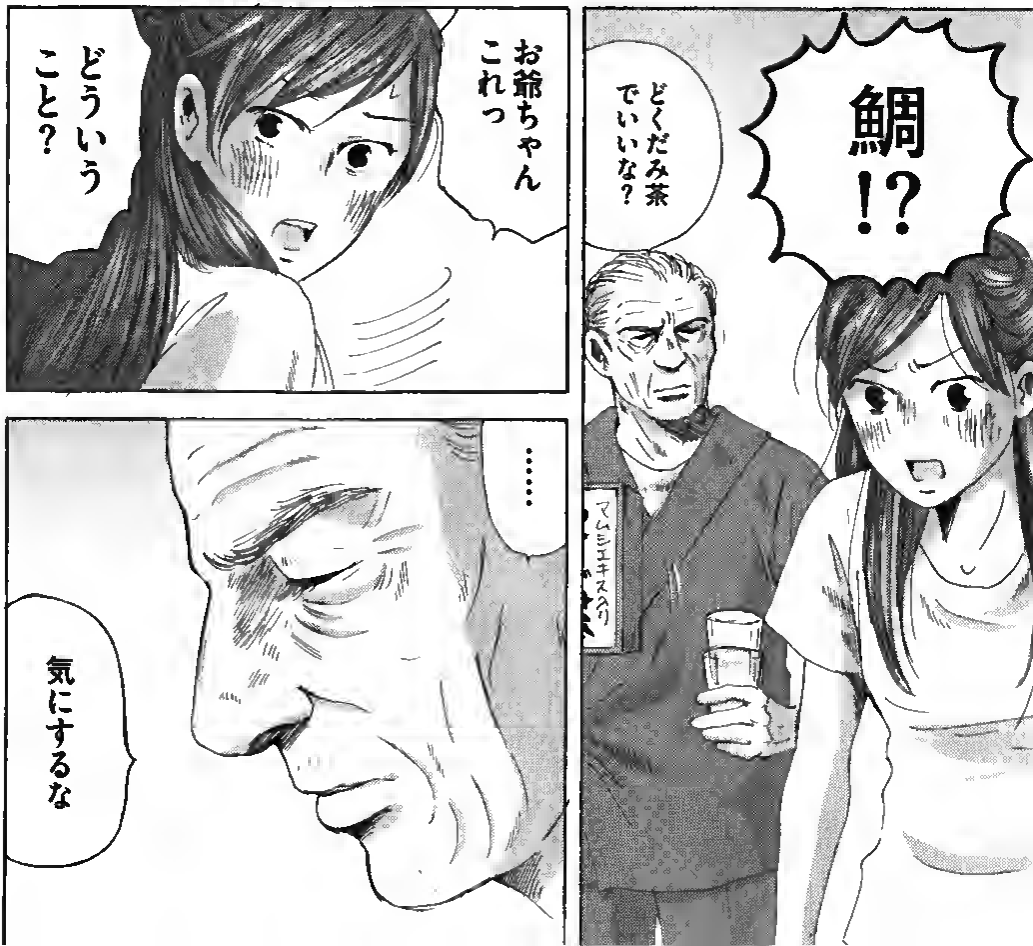

区役所
メシだぞー
さつきー

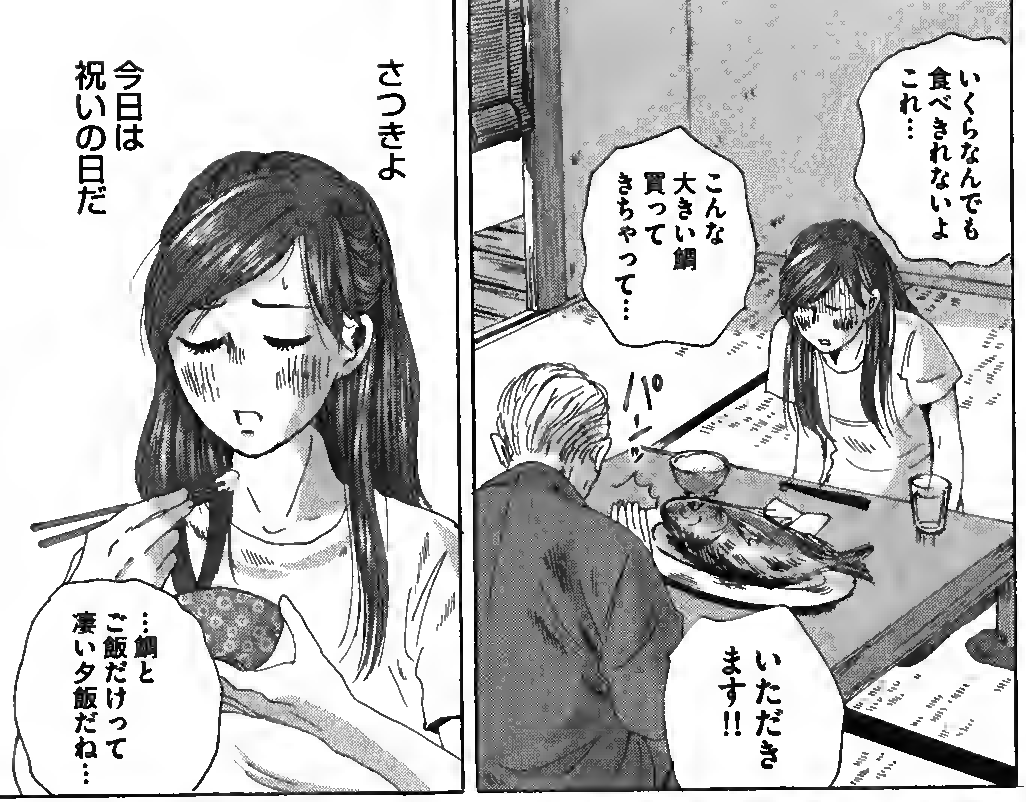
わ～
何この
いい匂い～
居間に
仕度は
できてるぞ

……
はーい…
お腹空いてないけど…

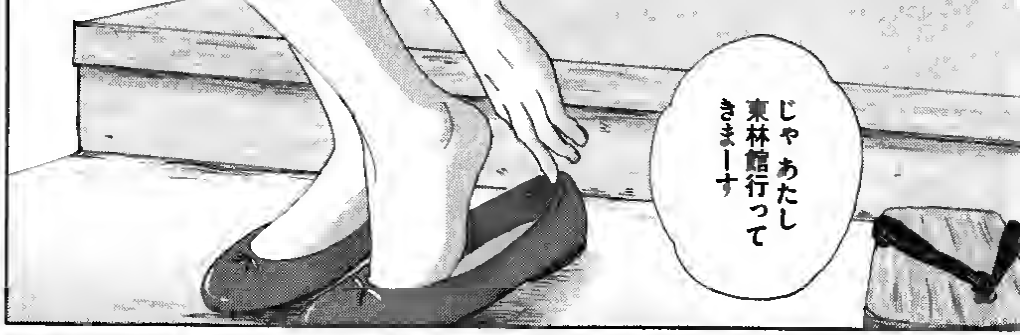

す

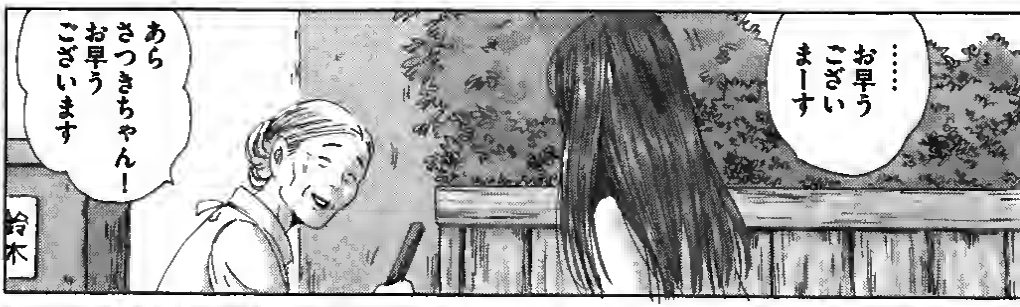

ドバッ


鯛!?
どくだみ茶でいいな?
マムシエキス入り
お爺ちゃんこれっ
どういうこと?
……
気にするな


いくらなんでも食べきれないよこれ…
こんな大きい鯛買ってきちゃって…
パーン
いただきます!!
さつきよ
今日は祝いの日だ
…鯛とご飯だけって凄い夕飯だね…

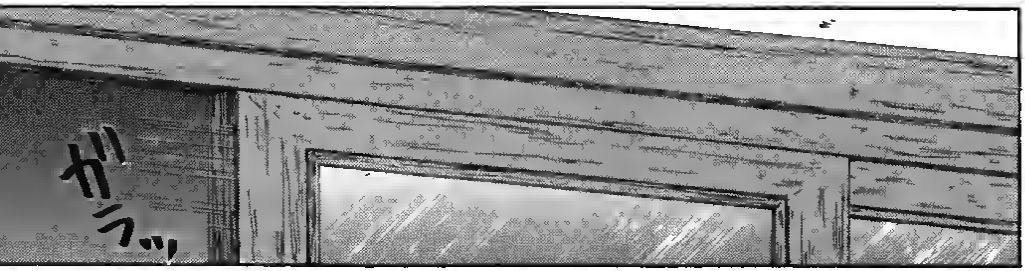
こんなに器量の良い娘に育っていながら
お前は身持ちが堅すぎた
……
……
だがどうやらついにその日が訪れたようだ
……それにしても本当に意味不明なんだけど…この鯛…
ワシは嬉しいぞ
ごくごくごくごくごくごく
あとは…
フーんっ

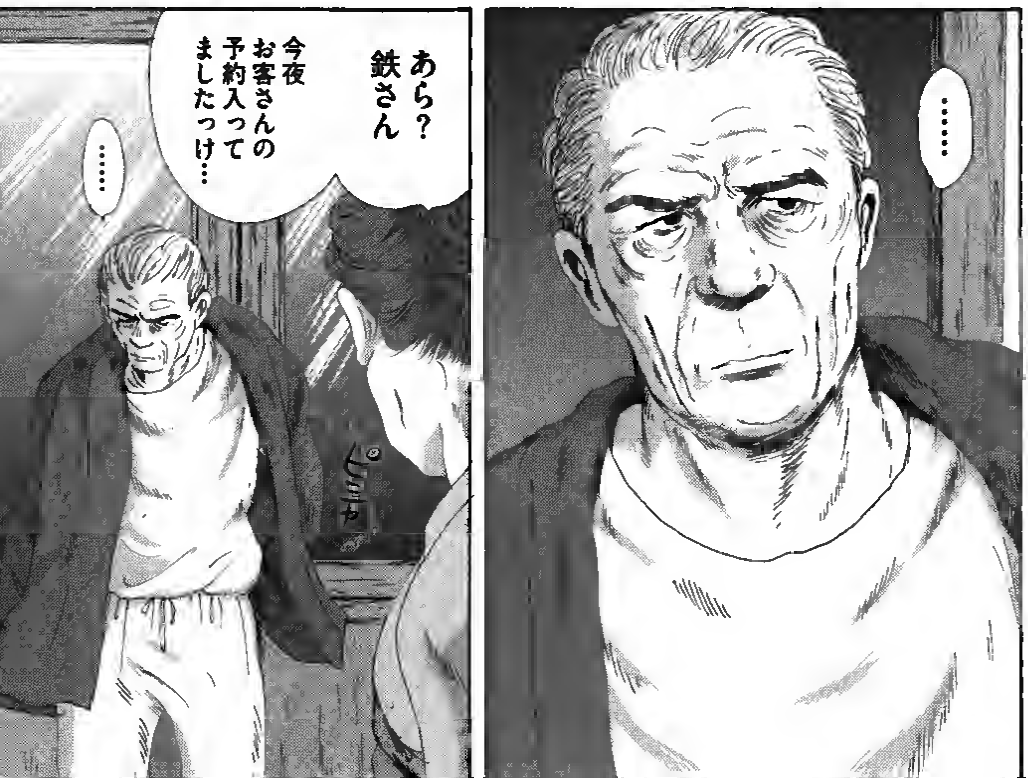

じゃあたし
東林館行って
きまーす

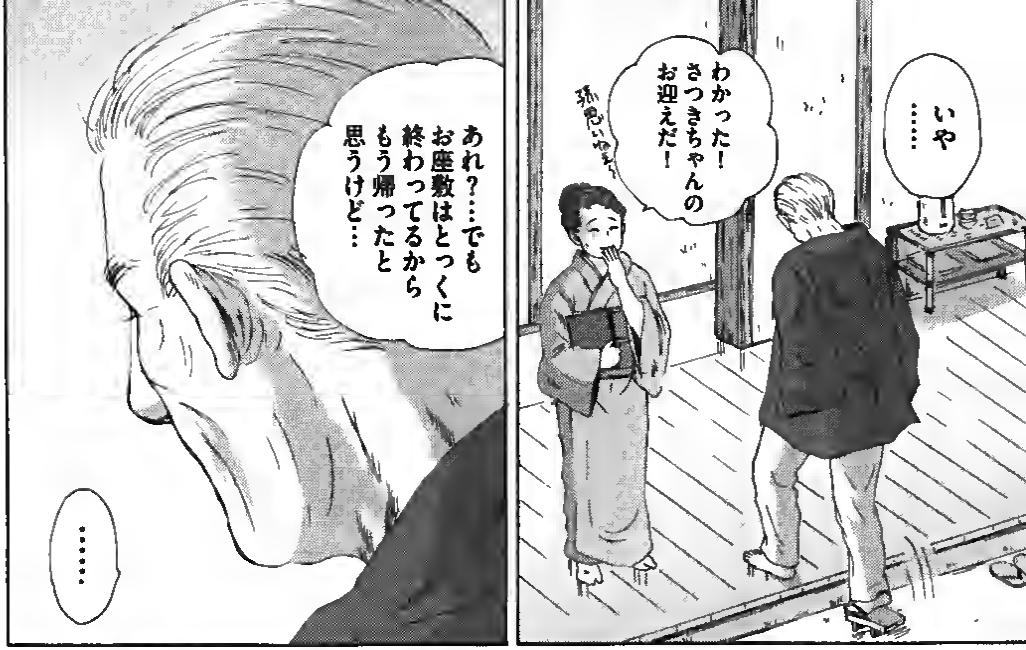

……
お早う
ございまーす
あら
さつきちゃん！
お早う
ございます
鈴木

お前が
惚れているという
お早う
ございまーす
その男の
ツラを
……
拝(おが)ませて
もらおうじゃねェか…

第26話


ガラッ

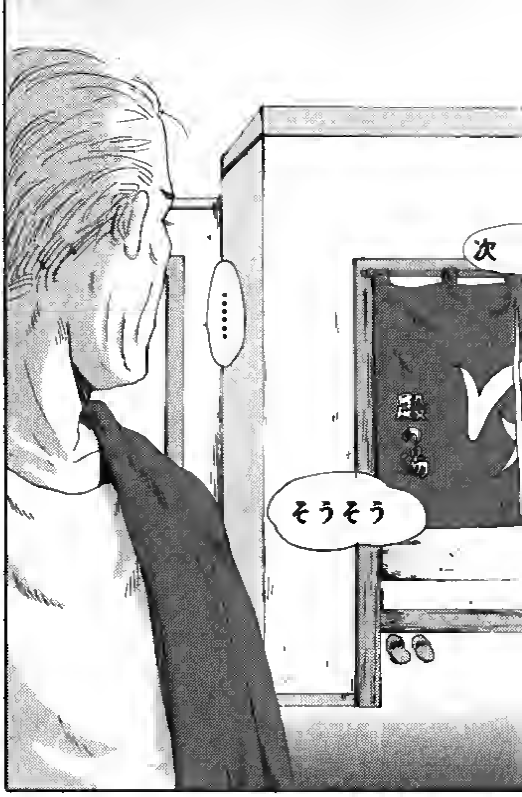

……
あら？
鉄さん
今夜
お客さんの
予約入って
ましたっけ…
……
ピシャ


いや……
わかった！さつきちゃんのお迎えだ！
孫思いやなぁ
あれ？…でもお座敷はとっくに終わってるからもう帰ったと思うけど…
……

……気にせんでもいいよ…
……
ヒタ
ヒタ
……はあ…

……
ヒタ
ヒタ
ヒタ
温泉の浴場には
これが必ず掲示
してあるの
殿
湯
…なるほど…
これも大事よ
ルシウス!

風呂場…!?

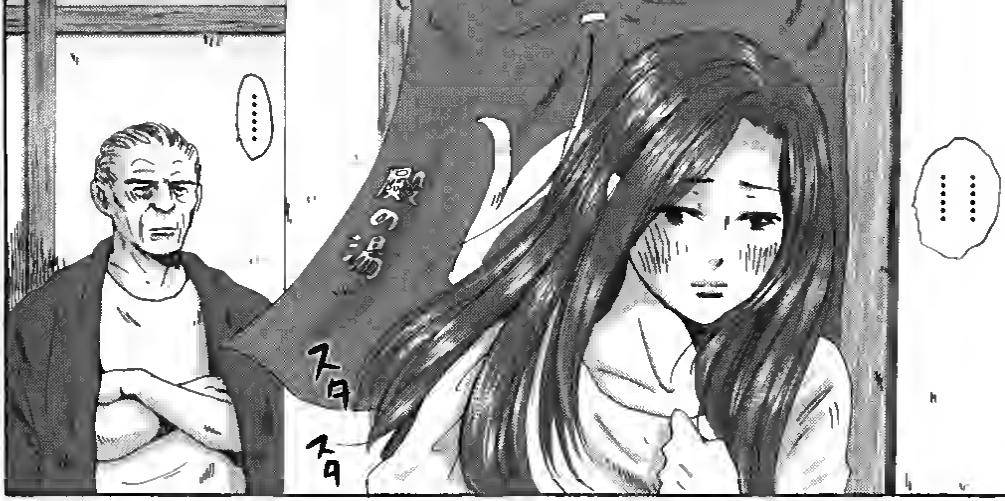

次
……
そうそう

ちなみに
ここの湯は骨折
腰痛 筋肉痛に
効くのよ
そうね
この温泉地だけ
でも数種類の
お湯が出てる…
腰痛
筋肉痛
……

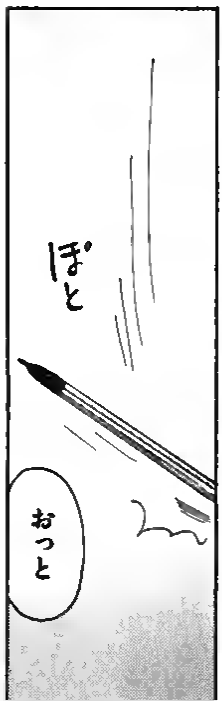
つまり
地域によって
出てくる温泉の質は
違うということか…

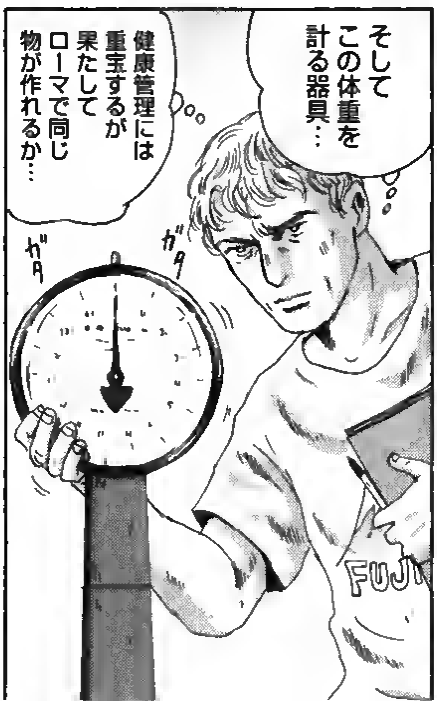
……
ぽ…
ふむ…
そうか…
あれか
……
……
外人…!?
助かるぞ
ディアナ

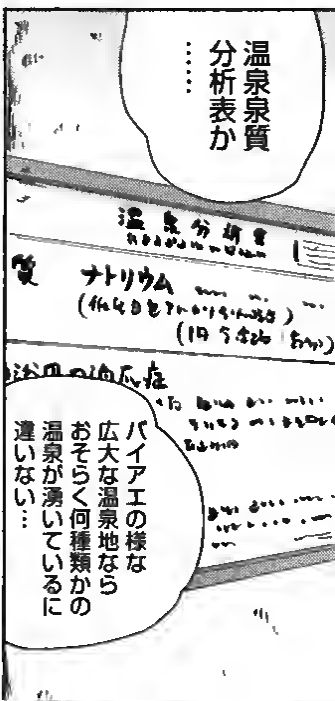
さつきの事だから
その辺の野郎って
こたァねえだろうと
思っていたが…
……
そうか…
あいつ
外国人を
選びよったか…
……
わからない
事があったら
また明日聞いて
じゃ
すまないな
ディアナ
あっ！
ちっ
ちっ
ちっ
ルシウス
私そろそろ
帰らなきゃ…
入浴
ゆ
さっ
殿の湯
……


……
……
風の湯
スタスタ

……


ぽと
おっと


健康管理には重宝するが果たしてローマで同じ物が作れるか…
そしてこの体重を計る器具…
ガタ
ガタ
FUJI


温泉泉質分析表か……
温泉分析書
ナトリウム
バイアエの様な広大な温泉地ならおそらく何種類かの温泉が湧いているに違いない…

ぐっきり
!?
EIJI SAN!

…くっ…
またか…

今日はずっと床の
拭き掃除をして
いたからな…
調査は一旦中止して
温泉に浸かった方が
良さそうだ…

じょぼぼぼ…
じゃぶり

ちゃぷん
ふぅ～…
じょぼぼぼ

腰痛に効く湯…
要するにこの国では
温泉は医療の一環でも
あるという事か…
……

確かにローマでも
医学事典を著した
ケルルスやヘロドトスが
浸身浴療法に触れているが…
泉質によって
効能が変わるというのは
私も初めて知った…

ここに居ると
学ぶ事は
実に多いが
……
ガラッ

ひた…

……

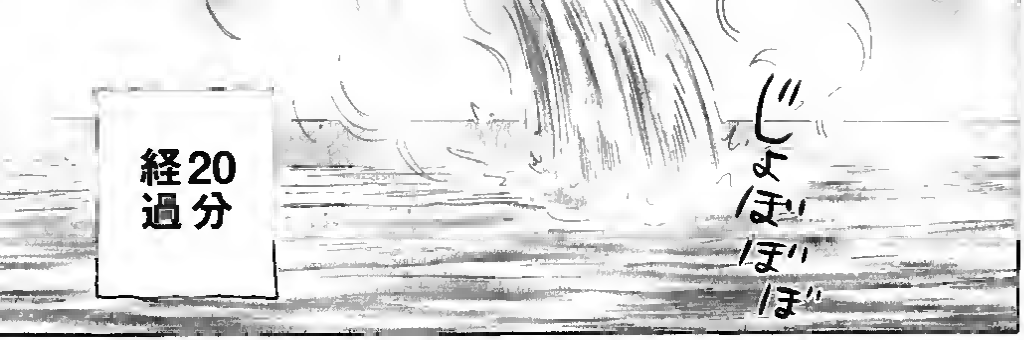
……
じゃー

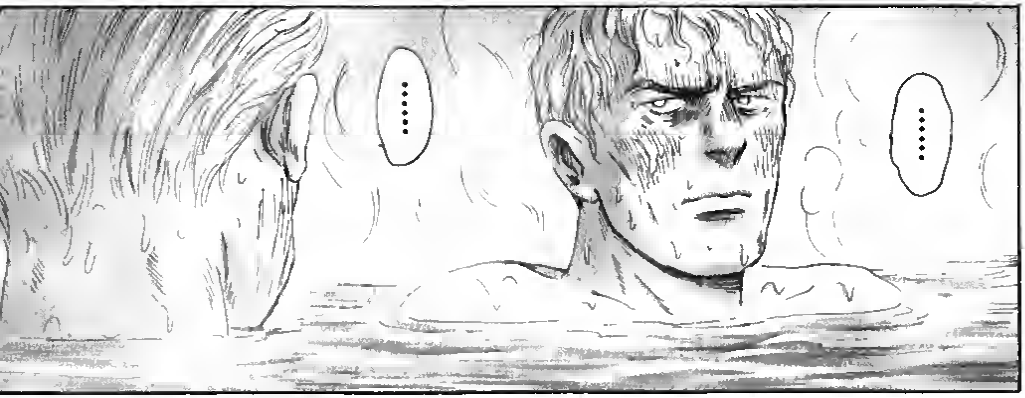
……

じゃぼ

……
……
……
……
フカ
フカ
ス…

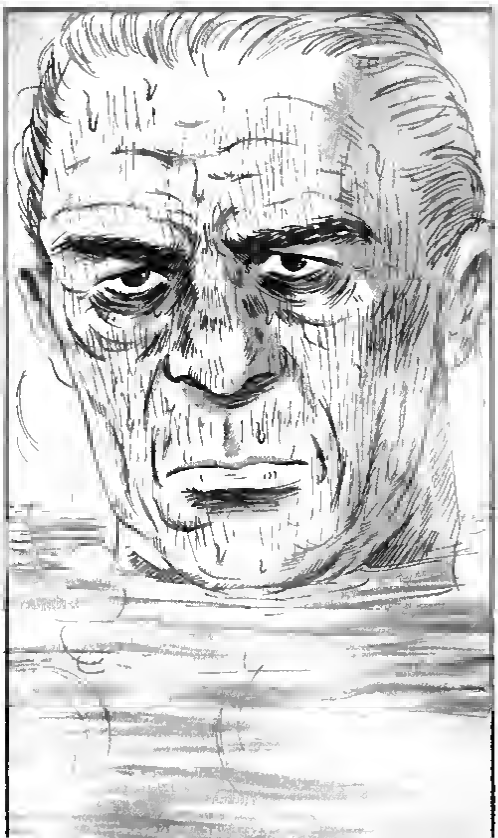
……
じゃぶり
……
……


経過20分
じょぼぼぼぼ


……
……

ダメだ…
私はもう限界だ…
フゥッ
出なければ
気を失う…
フゥッ…

仕方ない!
ザパァ
じっき

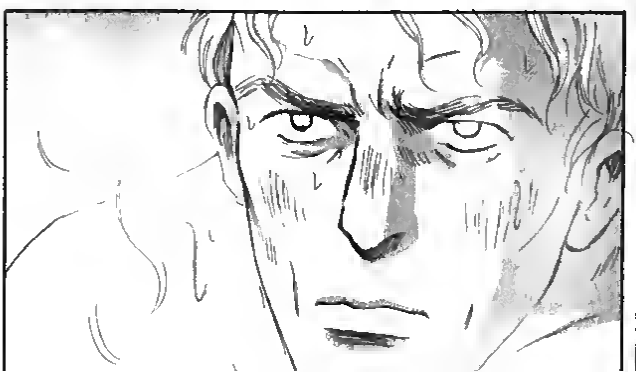


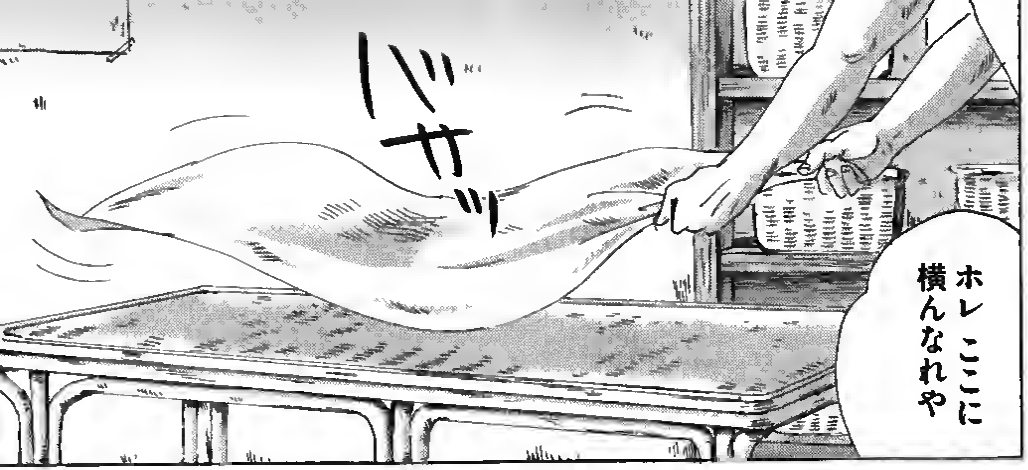
あんた腰悪くしてんのかい？

……
ザッ
パ

見てやるからこっち来いや
……

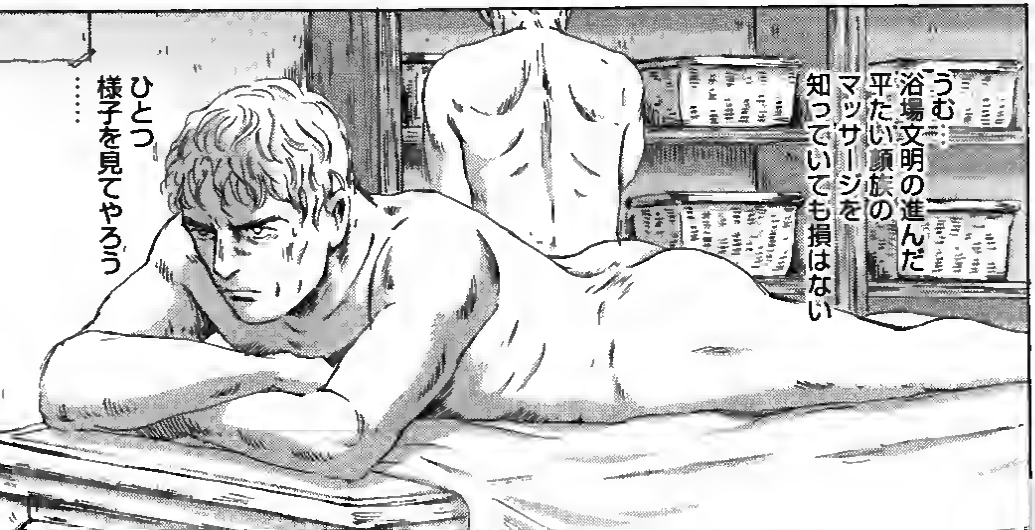
……

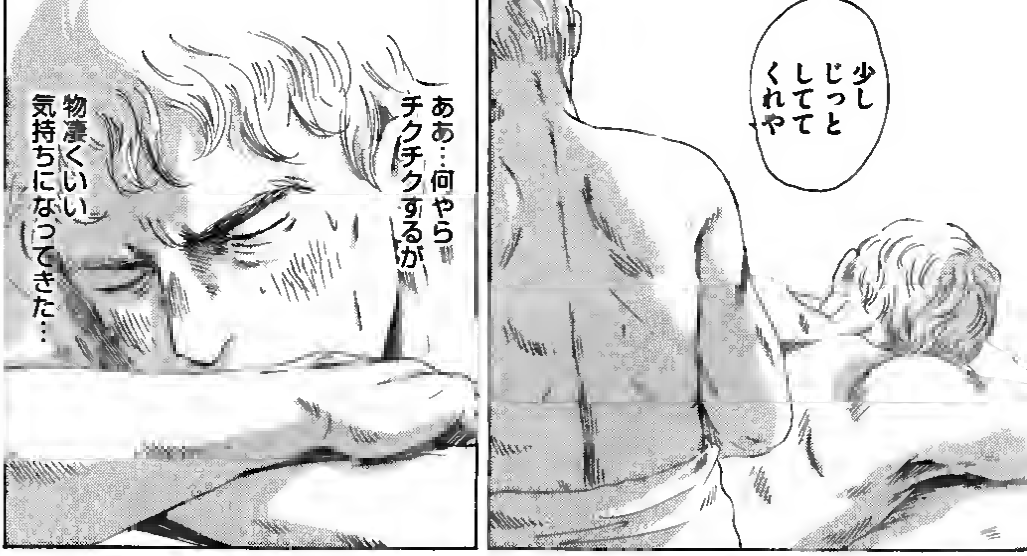


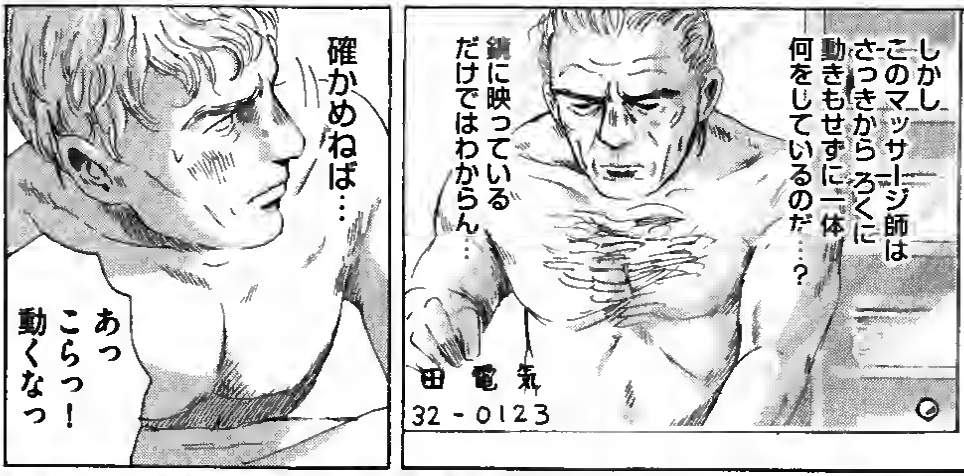

ホレ ここに横んなれや
バサッ

……
ホレ

そうか…
この国にも居るのだな
浴場専門のマッサージ師
というものが…
……

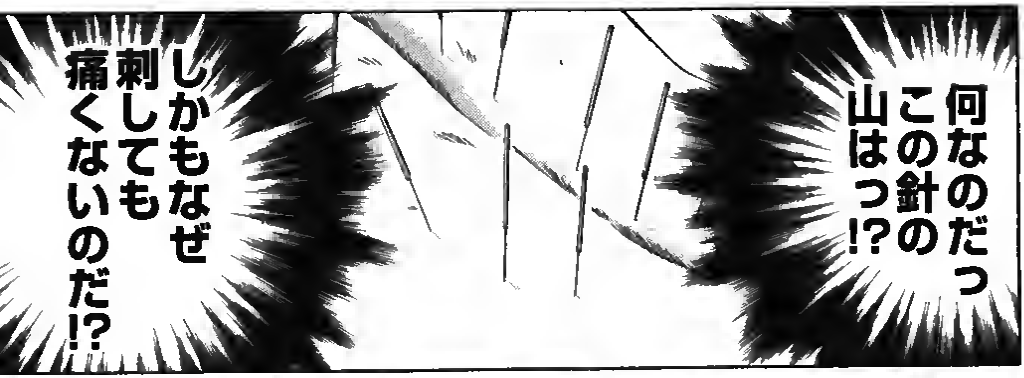

うむ…
浴場文明の進んだ
平たい顔族の
マッサージを
知っていても損はない
ひとつ
様子を見てやろう
……


少しじっとしててくれや
ああ…何やらチクチクするが
物凄くいい気持ちになってきた…


しかしこのマッサージ師はさっきからろくに動きもせずに一体何をしているのだ…？
鏡に映っているだけではわからん…
田電気
32-0123
確かめねば…
あっこらっ！動くなっ

……
そのままじっとしてな……
電気

す
……


何なのだっ
この針の
山はっ!?
しかもなぜ
刺しても
痛くないのだ!?

こんな
恐ろしい
状況なのに
この
心地よさは
一体……!?
あと
少ししたら
針取って
整体な!
運動で鍛えた
のとは違う
筋肉だ…
これは良く
働く男の体
……
よしじゃあ
上体を起こして
もらおうか…
ぐいっ

ふんっ
ふんっ
ぅぅぅ
ギリ
ギリ
!!
ぎゅ
ふんっ
……
ぅぅぅ…

…この男
随分今まで
修羅場を
くぐってきたな…
ぐーーっ
ぐっ…
どういう事だ?
さっきの針といい
このマッサージといい
乱暴なのに 体が
どんどん楽になってくる…
この平たい顔式の
不思議な治療法…
もしかしたら
これでハドリアヌス様の
ご病気も治癒する事が
できるのでは…
どうだ?
少しは
楽になって
きたか…?
……
くるっ
私に この
治療法を
伝授して
くれぬか!!

ガクガクガク
？
頼む!! そなたの医術を使えば陛下を治癒できるやもしれぬ!!
帝国の未来のためにッ!!
私に教えてくれ!!

…あれ？鉄さん？
ルシウスおめ何やってんだ？

うわっやめろ!!
ハイパーケハエール
スゴイ!!
是非お試しください!!
何すんだよルシウス!!

さあ 医師よッ
今 私に やった施術を 見せてくれ!!
……
助けて くれーい
ぺたぺた
ぺたぺた
まず首を ひねるのだったな!?
わーっ やめろ——ッ
確か こんな 感じだった ような!!
ごえっ
おぎっ…
あと こんなのも あったか!!
違う か!?
ポキポキポキ
ギャ〜!!
……シロートの やる事じゃ ねえ!

おめえさんは
自分の仕事を
ちゃんとやりな
ホラ
これ落ちて
たぜ
LEWIS QUINTUS
HOPE-STYLE
COMBO
……
あー
イテテテ
ぎっくり腰すります
ぎっき
ぎっき
コロッ
カラッ
ワンッ
……

カラッ
さつきめ…
面白いのに
惚れやがって…
コロッ
カラッ
まァ
あの男なら
妙な事には
なるめぇな
…たぶん
私が見た
時は何も
……
あー？
何
ふざけた事
言ってんだよォ
コレ
おっさん
何かわか
るゥ？
ハ・エ・
……
ハエの入った
ラーメンに
金は払え
ねェのー
……
わかったかい
このクソオヤジ
ガッ
!?

ニギニギ…
いでで
でで
なっ
何だよ
このジジイ
…!!

ローマ&風呂、わが愛

全国で5百人程度の読者獲得を期待して始めたこの漫画も、とうとうV巻を刊行するまでに至りました。

Ⅳ巻の巻末はルシウスに恋をする熟女馬ハナコが乱入してくるというシーンで引っぱる羽目になりました。しかし、今回の25話を読んで頂ければ、本当はどこで私がⅥ巻を締めくくりたかったのかに気付いて頂けるのではないでしょうか。そうです、ルシウスがローマ人か否か判断できないさつきが、馬具を用いずに裸馬であるハナコに悠々とまたがって去って行く姿を見て、ほぼ、この謎の男が正真正銘のローマ人であると確信に近い思いを抱くシーン、それが私にとってのⅣ巻の巻末シーンでありました。でも単行本というのはページ数の縛りとかいろんな制約がありまして、時には作者の思うようには展開させられない場合もあるのです。

そんな事はともかく、皆さんは裸馬にまたがったことはありますか？

私は大分前にポランティア先のキューバで無理矢理体験させられた事がありますが、それはおそらくダチョウやキリンにまたがるのと同様に、実に無謀な行為なのだと痛感いたしました。手綱とハミでなんとか馬の操作を可能なものにできたとしても、足を固定させる鐙がない状態で、人間が地球に対して垂直に姿勢を保ち馬上でバランスを取るのは大変困難な事なのです。

馬という生き物は本当に古くから文明を築いた人間の、移動や争いの手段として使われてきた動物ですが、例えば弓という武具を頻繁に用いていた中国などでは鞍や鐙は早いうちから開発されていたようです。しかし、ヨーロッパで本格的な鐙が使

紀元前4世紀のおしゃれなハミ

マルクス・アウレリウスの騎馬像

vol.17

われるようになったのは中世とされています。その理由にはどうも、馬という動物の形状の変化が関わっているらしいのです。

実際、古代ローマ時代の馬というのは現代のサラブレッドなどと比べると遥かにサイズが小さかったようで、マルクス・アウレリウスの騎馬像などを見てもわかるようにその高さは皇帝の肩程度までしかありません。時代が進むにつれて馬の改良も進み、徐々にそのサイズも大きくなっていくようですが、ルシウスの時代の馬はそのほとんどが、マレンマ地方(トスカーナ州のグロッセート県あたり)原産の小柄な種類のものであったとされています。

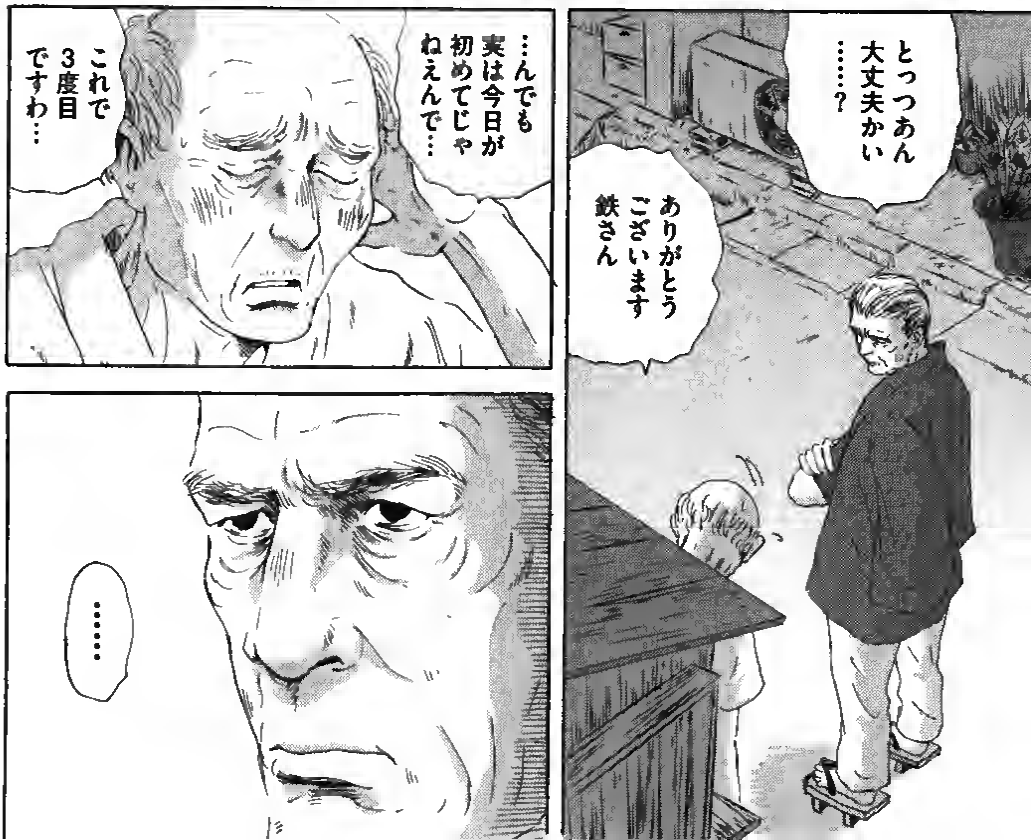
馬が小柄であれば、その背にまたがるのもそれほど大変な事ではなかったかもしれません。鐙の発生についても、実は馬上でのバランスを意識して考案されたとする説だけでなく、乗馬する際のステップとして生み出されたという説があるのですが、それが本当ならば小型馬が用いられていた古代ローマにおいて、鐙がいつまでたっても用いられなかったその理由を大きく裏付けることにもなります。どちらにしても、馬具の発達していない当時は遠距離を馬で移動するのも並々ならぬ疲労を伴うものでありました。なので、通常馬はギャロップ以上の速度で進むことはなかったそうです。

古代ローマをモチーフにした映像には戦争や移動などで疾走する馬がよく登場しますが、実際は日常生活においてそんなスピードが出される事はなかったのかもしれません。我々が思っているよりもローマではもっとゆっくりと、緩い時間が流れていたようです。

ローマのミニ馬には鐙はいらない

第27話

このクソジジイ覚えてやがれ
ブッ殺す
……
ブーき
ブーきっ


とっつあん大丈夫かい……？
ありがとうございます鉄さん
…んでも実は今日が初めてじゃねえんで…
これで3度目ですわ…
……

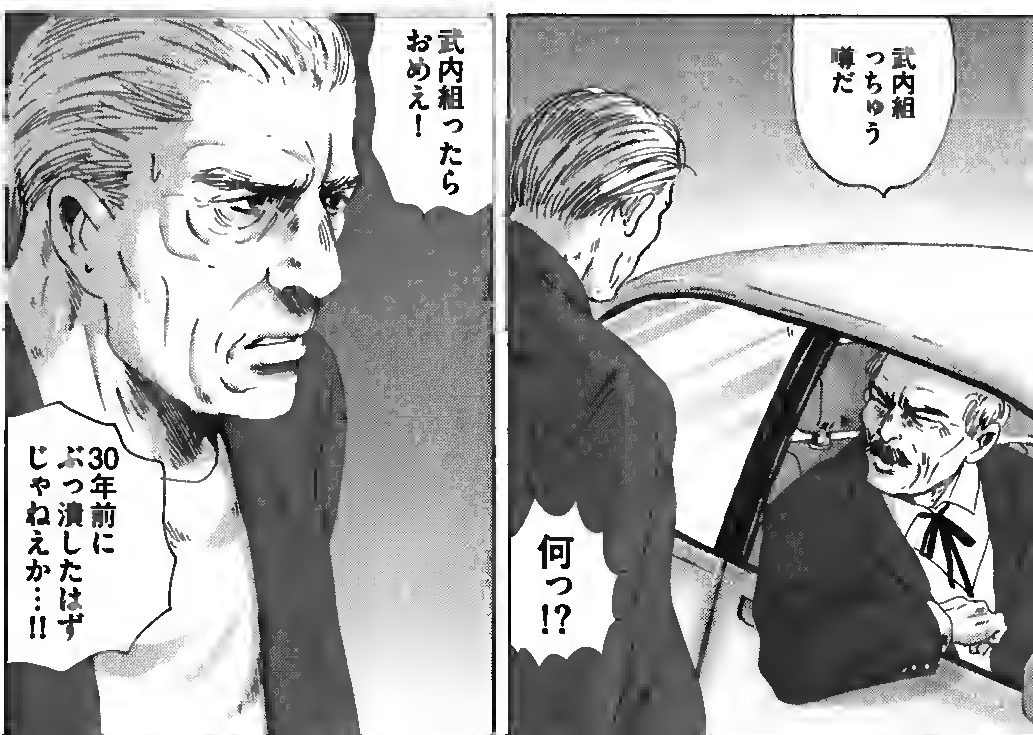
どうも最近の伊藤は物騒になって……
わしも店を今月で畳むことにしました…
釣
…ヤツら何モンだ？
カラ
コロ、
カラ、
じり…
じり
じり
じり
じり
カラ、
コロ、
……

元伊藤の顔役 松平梅吉（現在引退）

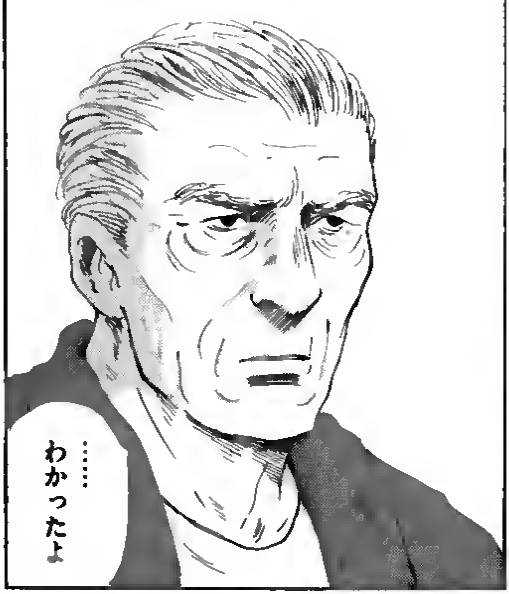
……
ホテル・パラダイス伊藤のあの小僧がここんとこ妙な動きをしてるのは知ってるが…
パラダイスの小僧…？
ぐいぐい
あの小僧伊藤温泉全体を派手なリゾートに仕立てようってんでガンガン買収を持ちかけてる
だけどよパラダイスだってそんなに景気良かねえだろ？
ああ…しかし
3ヵ月程前から急に羽振りが良くなったのさ

最近 何千万も
する外車乗り
回したり
してよ…
妙なことに
同じ頃から
伊藤にも
知らねえ顔の
チンピラが
うろつき始めた…

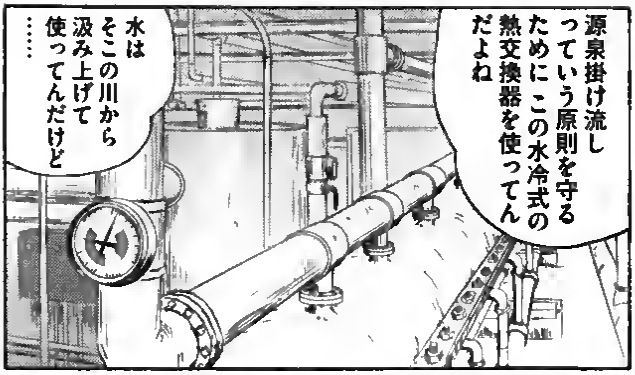
……
ウラが
あるって
ことかい…


武内組
っちゅう
噂だ
何っ!?
武内組ったら
おめえ!
30年前に
ぶっ潰したはず
じゃねえか…!!

あんまり伊藤で悪さしやがるんで
梅ちゃんと俺で殴り込みに行ってよ…
親分てーへんですッ殴り込みっス!!
何人だ!?
2人っス!!
ナメやがって!! 早いとこブッ殺しちまえ!!
来たぜ…
おう
で全員ぶっ倒して
地元の新聞にもデカデカと載ったってのによ…
伊藤新聞
組員全員重軽傷!!
武内組一夜で壊滅!!
あいつら…結構しぶといな…


俺らも狙われてるかもしれねぇ…
鉄ちゃんも気をつけろや
……わかったよ

東林館
…まァうちは源泉温度がこの辺じゃ一番高くて60度くらいあるんだけど


源泉掛け流しっていう原則を守るためにこの水冷式の熱交換器を使ってんだよね
水はそこの川から汲み上げて使ってんだけど……

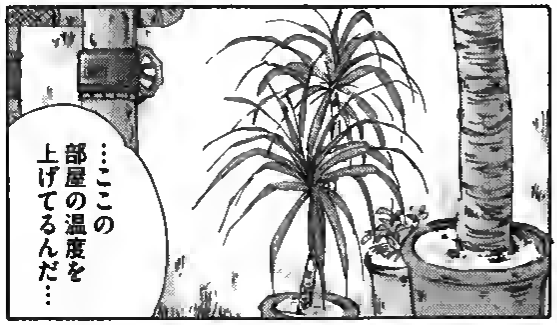
わかった？
えっと……
…え何て言うんだろ…
これがお湯を冷やす装置…
……

ディアナ……
申し訳ないが私の言いたいことも彼の言っていることももっと正確に訳してくれないか？
……
この装置が地下から汲み上げた湯の温度を冷却する物であることはわかった
だが 私はこの温泉の温度を下げる装置の構造を詳しく知りたいのだ！
この中はどうなっているのだ!?
あの…この中の構造をもっと詳しく知りたいと…
詳しい構造…
…えーっとね つまり中に螺旋コイルってのが入ってて 要はそん中に冷却水を入れて周りの湯を冷やすんだけど…
ここに図解してくれたまえ！
ああ ああ！
描けっての？ まそっちの方が早いか…

わざと
お湯が蛇行して
冷水の管との
接触率を高める
でこの装置の
中に こういう
仕切りを使って

まず
こっから源泉が
入ってくる
わけでしょ…
これが
ポンプで…
……

これは
実にいい
案だ…
…そうか
この 貯水槽の
中で 湯は直進
しない仕組みに
なっているのか

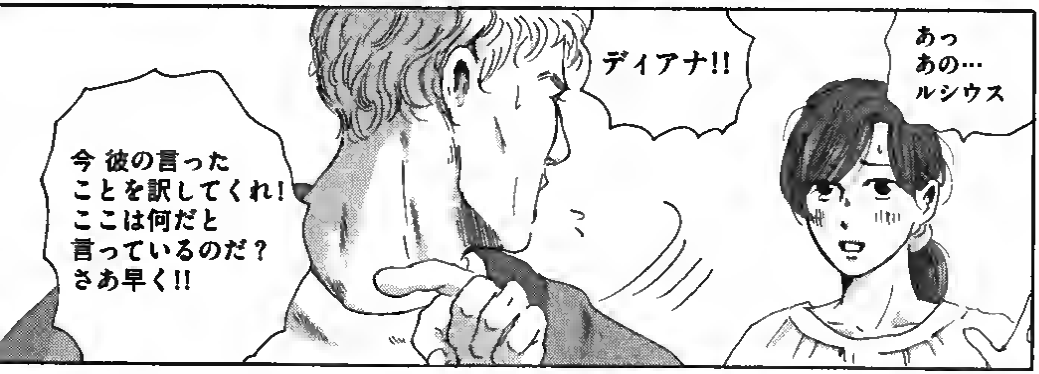

…ここの
部屋の温度を
上げてるんだ…

よし それは
わかった
それで この
排出された
冷却用水だが…
……
…え?
あ…ああ
ここの水?
これは…

ゴオ-
……
洗濯物なんか
干しとくと
勝手に乾いて
便利だよ
のをきこいてるっさがって
…管通のだな…

ここは
もし万が一
停電とかに
なったり…
何かのトラブルで
温泉が供給
できなくなった時用の
湯沸し器だね…
ここにある
装置は
何だ？

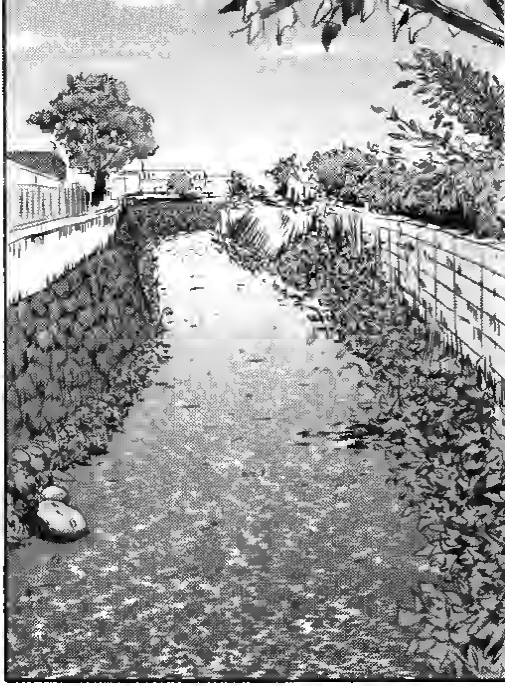
……
でここは
別の
ボイラー
室…


あっ
あの…
ルシウス
ディアナ!!
今 彼の言った
ことを訳してくれ!
ここは何だと
言っているのだ？
さあ早く!!

…私
ちょっと
外の空気
吸ってきて
いいかな…
…何だか
頭が少し
疲れて
きたみたい
ごめん

…！
そうか！
勿論だ
ディアナ…
すまな
かった…

……



負担を
掛けて
しまって
申し訳ない
……
私とした
ことが…
つい そなたに
頼り切って
しまったな…

……
甘一

あなたの
足手まといに
なって
ごめんなさい
……
謝りたい
のは
私の方よ
ルシウス…

何？

…私の勉強不足のせいで水周りのことちっとも訳せない…

そっ そんなことは無いっ!! 何を言っているのだ…!?

そなたがいなかったらこの温泉宿の仕組みを知ることなど到底不可能なのだぞっ!!

そなたもローマを訪れた時に散々思い知ったであろうと思うが…

ローマでは残念ながら「宿」というものがそれほど発展していない

幹線道路沿いに一定の間隔で置かれている「マンシオ」などは

皇帝行政府の許可証が無ければ宿泊は無理である

一般用の「ホスピニウム」などは汚いし治安も悪いから野宿の方を好む者がいるほどだ…

あんなものは宿とは言わない

ましてや
バイアエのように
温泉があって
風光明媚な土地で
長期滞在したくても
そこで暮らす
知人に泊めて
もらう以外は
ゆっくりくつろげ
ないのだ…

実は以前
カンパニアに
温泉の街を
作ったことが
あったが…
※3巻参照
知人の家に
泊まらずに
何日も一ヶ所に
滞在するイメージが
湧かず
私としたことが
宿泊施設を
一軒も設け
なかったのだ
……

私が
この国に
今までより
長く滞在せねば
ならないのは…
おそらく
ここにある様な
温泉一体型の
宿をローマに
再現させる為…

ローマにも
そなたらが
築いた
様な…
誰もが楽しめる
見事な温泉施設を
実現させたいのだ！
この意気込みを
わかってくれ!!
ディアナ!!

……
ぼー

まずいな…
ディアナの様子が
おかしい…
やはり私が酷使したせいで
放心しているのか…
……

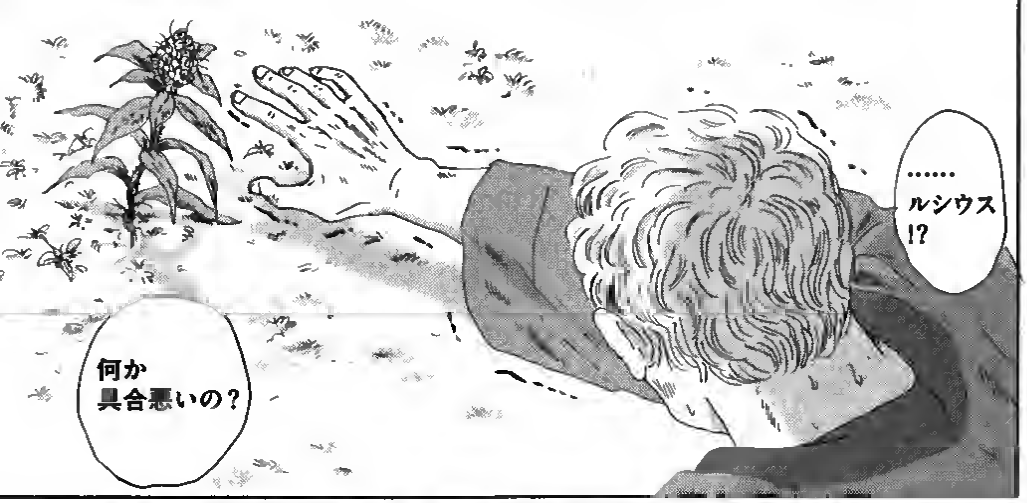
くそっ!!
またしても
私という男は…
女性に対する
振る舞いに
思いやりが無くて
最低だと
前妻に怒鳴られた
ものだが…
全く変わっていない…
ぼー
こりほこりほっ
……

考えてみれば
こんな私
ごときの為に
尽くしてくれて
いるのに…
私は気の利いた
礼の一つも
していないでは
ないか…

気の利いた礼…

花…か

ケイオニウスの様な
男であれば
すぐにこの花を摘み
甘ったるいオウィディウスの
詩など ささやきながら
女性に捧げるのであろう…
……
女性は
花が
好きだからな…
思い切って
摘み取って
みるか…
ブチッ
思い切って…
どう
したの
ルシウス
……？
？


……
ルシウス
!?
何か
具合悪いの？

……

……
無理だ…

ズコー!!

私には…
やはり
そんな
軟弱なマネは
できんっ!!
ああ
わたしの
ウェヌスよ

花を摘むなど
生まれてから
一度もやったことが
ないのだから
仕方ないが…
ぐぐぐ…

でも私はディアナに
自分の気持ちを伝えたい！
…？

くそっ…
ざくっ
ざくっ

この花を
摘み取って
ディアナに渡す
ことができれば
……
ざっ
ざっく

でも
はずかしいっ
くそ
……
何掘って
んのかな…
ざっく

ガチャ
土器とか出てきたりして…
ざっくざっく
おめーらそこで何してんだっ
頭大丈夫か!?
……
ハッ…
ルシウスお前ヒマそうだからちょうど良かった!
……
ドサ
うちで余ったニンジン捨てんのもったいねえからよ
あの馬んとこに持ってってくんねえか?

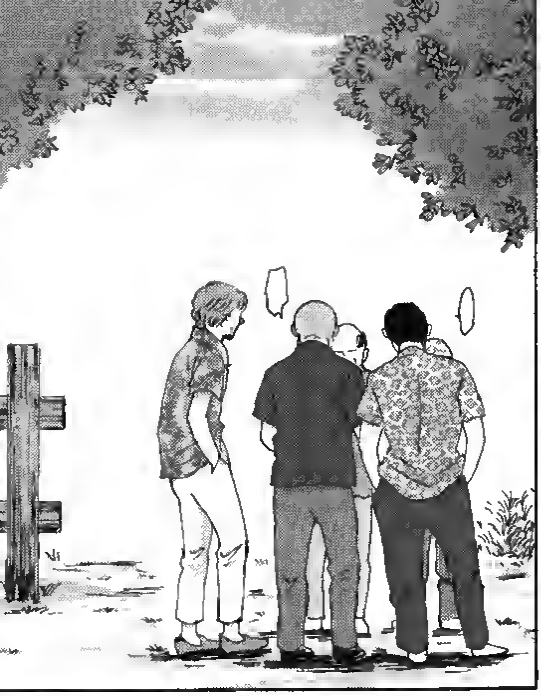
……
ハナコ
きっと
喜ぶわね
UJISAN

いとう
観光牧場
すぐそこ

私は一体
どうしてしまったのであろうか
……

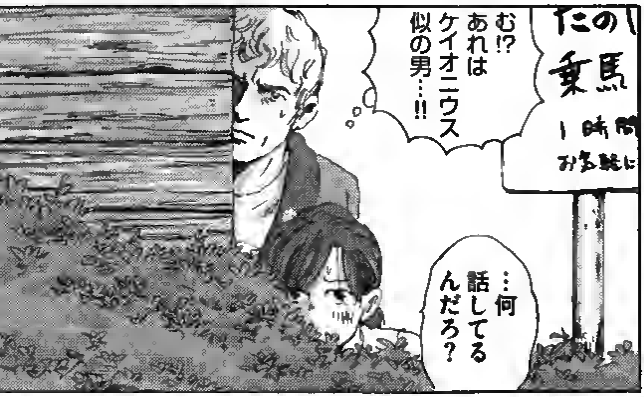
リウィアと
結婚する時ですら
こんな気持ちには
ならなかったが…
なぜ
ディアナの前では
なかなか
自分の思う様に
行動できない
のであろうか？
私もねー
ハナコは
小さい時から
よく乗せて
もらったの…

…私とは
こんなに
情けない男で
あったのか…？
……
ん？



ちょっと待って…
…どうして圭介がここにさんの車が…？

俺もさー正直この人達の言うこと聞いた方がいいと思うんだー
2人ももう年だしさ…


むー!?あれはケイオニウス似の男…!!
…何話してるんだろ？

しっしかしいきなりここを売れと言われても…
そうだよあたし達まだまだここでやってくつもりだよ!!

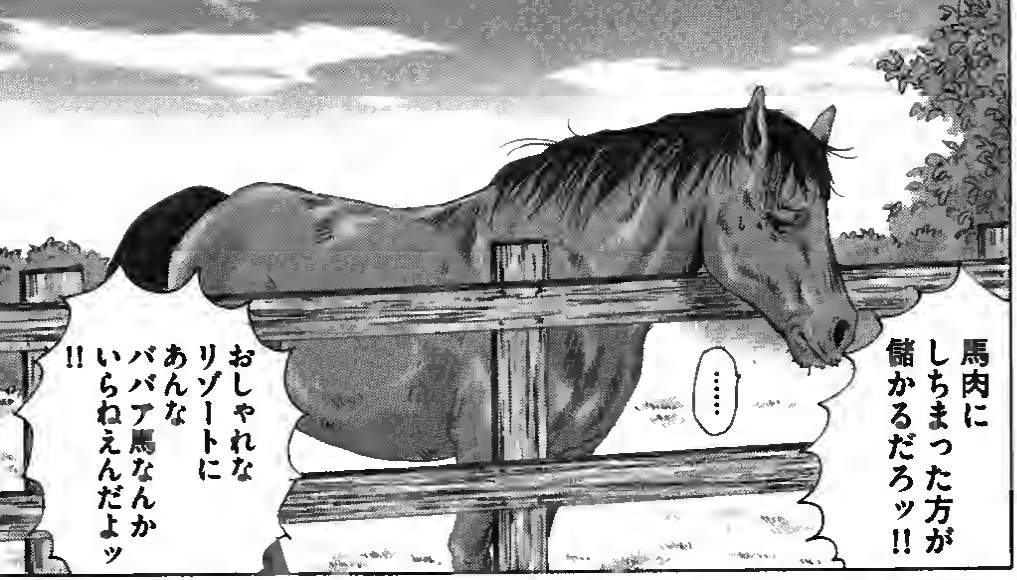
ずいぶん頑固だねえお2人さんよお!!
さっさとここにハンコ押したら今より生活楽になるってんのによ!!
ビシッビシッ
わかんねえの!!
……
……

あっ…あのサ…あんまり手荒くしないでネ!
俺小さい時からここで馬乗せてもらったりして世話になってるから……
あは

テメエるせえぞ!!
知るかそんなこと!!
きゃ

…何がてのだ起きている…!?
……

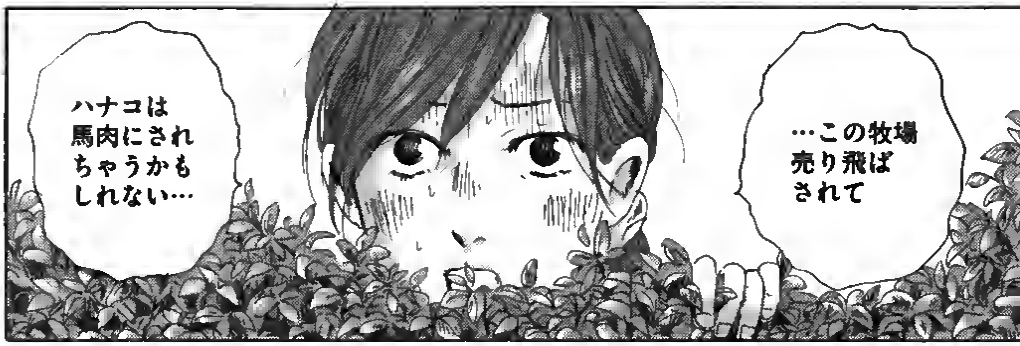
だいたい馬馬って言うけどな
こんなババア馬!!


馬肉にしちまった方が儲かるだろッ!!
……
おしゃれなリゾートにあんなババア馬なんかいらねえんだよッ!!

…なっ
なんてひどいことを言うんじゃ…
そうだよッハナコのお陰で私達だって生活できてるのにっ

…そうかいわかったよ!
じゃああんた方は伊藤の開発を邪魔するつもりなんだな…
そっ…それは……
じゃあつべこべ言ってんじゃねえよッ!!
……
あのっお手やわらかにっ……

…大変よ
ルシウス…
ディアナ 一体
どうしたのだッ
何故あの男は
老人達に
怒鳴って
いるのだッ!?


ハナコは
馬肉にされ
ちゃうかも
しれない…
…この牧場
売り飛ば
されて

何だとーっ!?

な…
東林館旅館
東林館旅館
UJISAN

今決めてくれたら金だっても少し多めに出すからよ
……

第28話

えっ!?
ずざっ
東林館旅館
FUJISAN
東林館旅館

ど…
どうしよう
ルシウス…

この牧場を無くすだと!?
何故だ!?
ざっ
東林館旅館
東林館牧場
UJISAN
ざっ
ざっ
老人達も健在だしハナコだってまだまだ元気ではないか!
ハッ
それを無理矢理潰そうというのか!?
あっ！東林館の……
……
……
何モンだこの外人？文句あんのか？

EOS CUM PACE DIMITTE
放っておいたらどうなのだ？
CUR EOS COMPELLIT?
なぜ老人たちを追い詰めるのだ？
…何言ってんだかさっぱりわかんねえけど態度が滅茶苦茶でけえとこがムカつくぜ!!
あ？
SE ETIAM VELLE LABORARE DICUNT
彼らはまだ働きたいと言っているではないか！
だからわかんねーって言ってんだろうがオレ外人苦手なんだよ畜生!!
ルッ…ルシウス!!
あっ!!さっちゃん!!

圭介さん
ちょっと！
これ どういう
ことなの…？
あなた
何してるの？
いいや…
これには
色々複雑な
事情が…
ハハハ…
……
圭介さん
あなた最近
おかしいわ！
きちんと説明
しなさいよ!!
おイイ女だ…
こんなトコにゃ
もったいねえな
……
あ
ハイ!?
ディアナ
!!
お前達の
何倍も
生きてきた
老人に
横暴な
態度は
やめろと！
私の言う
ことを
この
愚か者に
話してくれ!!

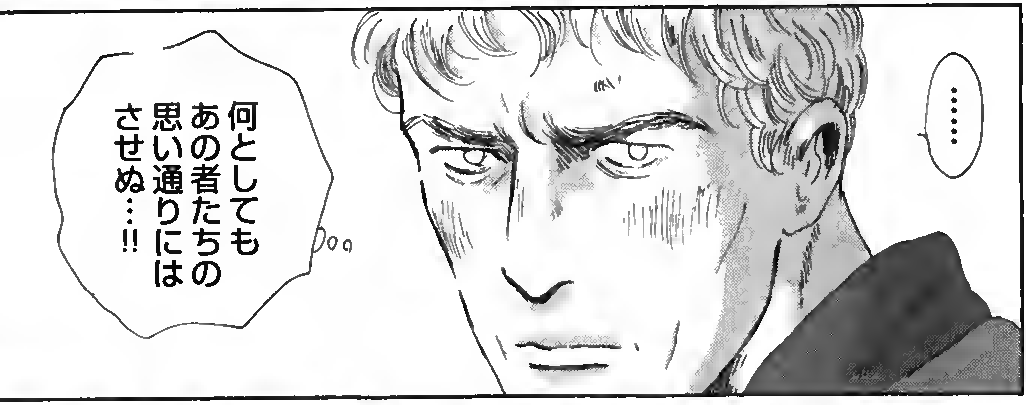
お爺さん達をそっとしておいて下さい！
はァ？何だあ？
……
何で関係ねえ外人に指図されなきゃなんねえんだよ!!
てめえ何モンだ!?
さっさと失せろこの野郎!!
ドッ!!
ガッ!!
ブヒヒヒヒーン

ヒヒーン
バキ
ブルル
ドドドドドドドド

ブヒン
ドガ
ブヒン
ガッ
ドドドドド
フンガー
馬が狂ったーッ!!

くそっ
あの馬 絶対
ブッ殺す!!
ごめんね
ごめんねっ
事情はまた
今度話すから
……
ハナコ
……
フーガー
UJISA
くるっ
……
ぷるぷる……

よっぽど
ハナコに
惚れられ
てんのねー
こりゃ
おったまげ
たねえ…
ハハハ
あんた
……
……
スリ
スリ
ブー
ブー


……
何としても
あの者たちの
思い通りには
させぬ…!!

ザ
パ
パ

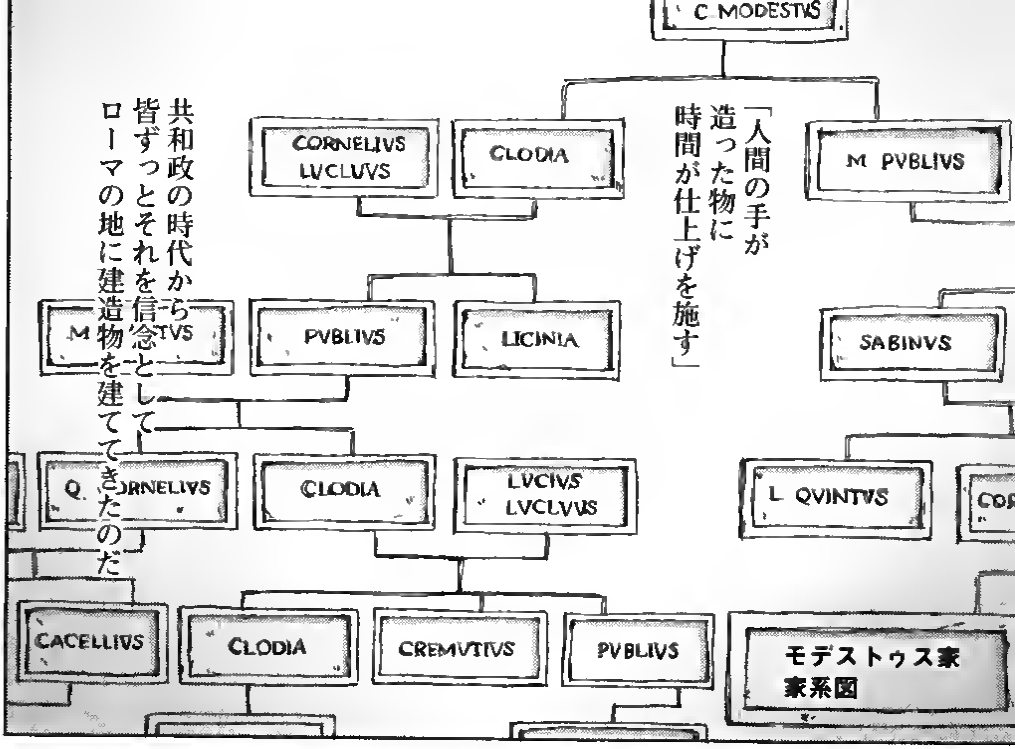
古い物
老いた者らを排除して
新しきものへ…

この国にも
あの様に考える連中は
存在するのだな…

忙しい父の代わりに
私を育ててくれた
祖父の言葉を思い出す

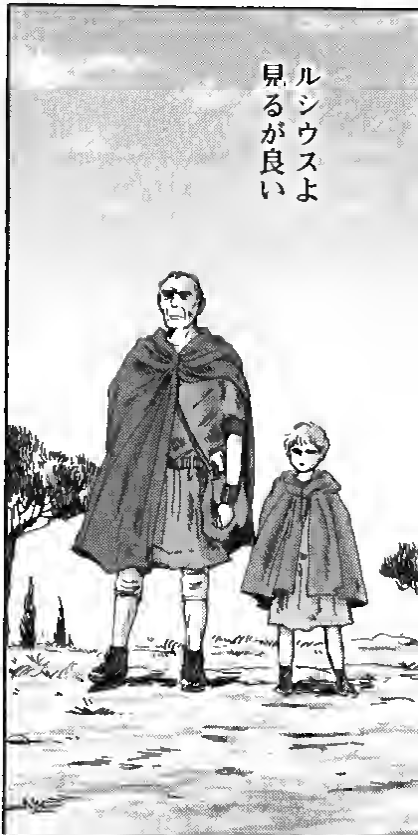
SABINUS AETIVS MODESTVS

ルシウスよ
素晴らしい建造物とは
どんなものだと思うかね？
それは…
人間が一所懸命造った
立派な建物だと
思います お爺様
それは
違うぞ
ルシウス…
素晴らしい
建造物とは
人間の力だけでなく
「時間」が仕上げてくれた
建造物のことだ
これは代々 建築業に
携わってきた
モデストゥス家の
考え方だ ルシウスよ…

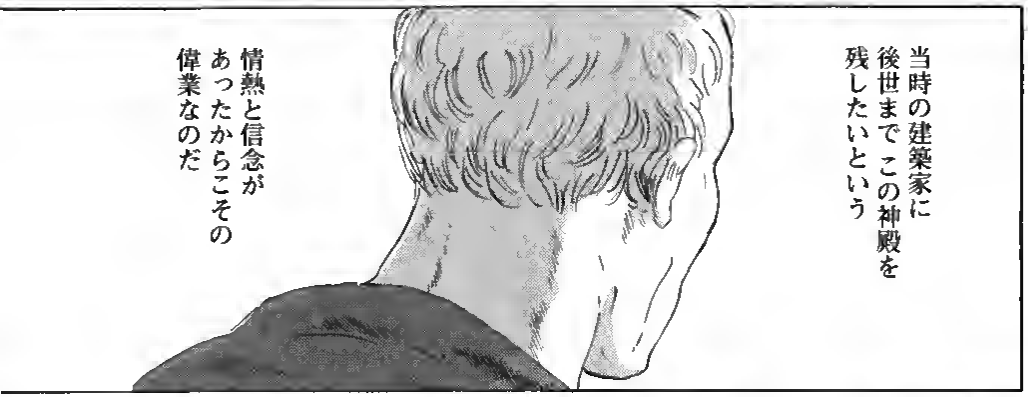


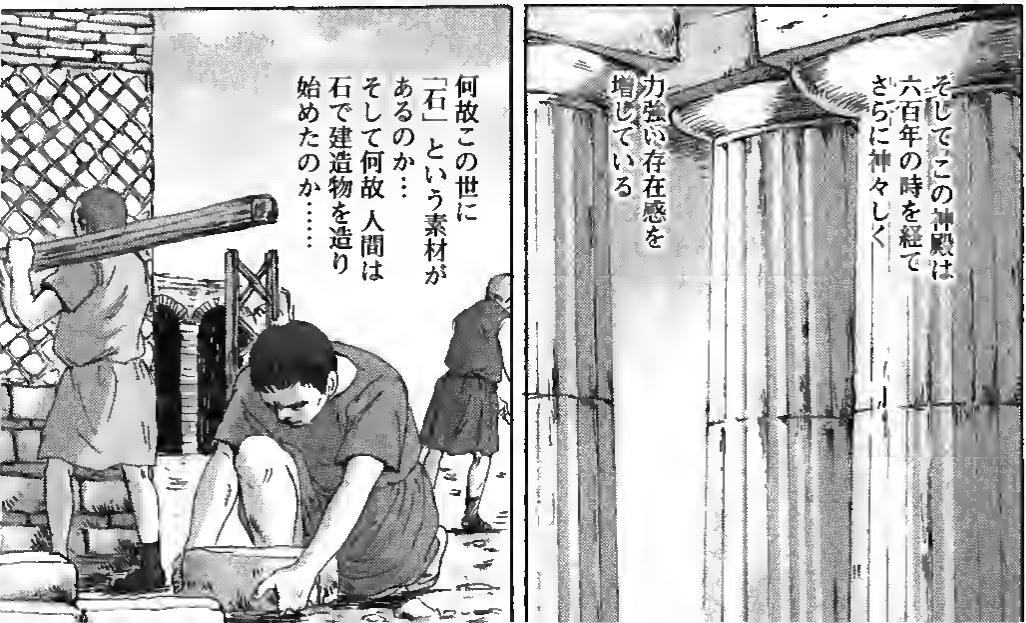
「人間の手が造った物に時間が仕上げを施す」

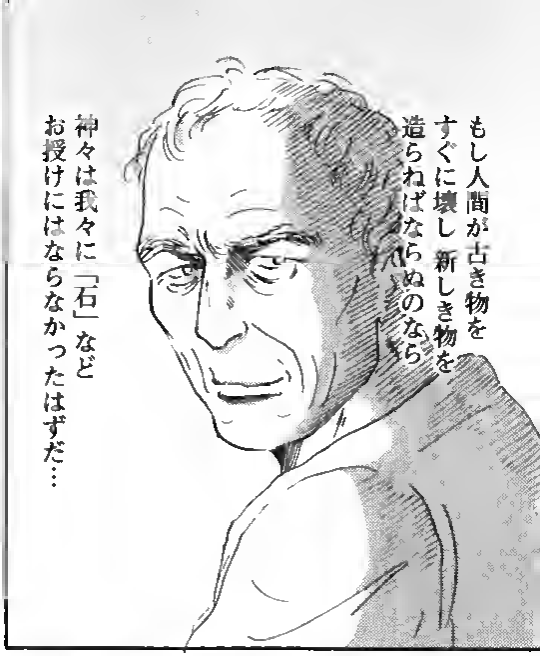
共和政の時代から皆ずっとそれを信念としてローマの地に建造物を建ててきたのだ



それだけではないぞ
ルシウス…
記録によると
この建造物は地震が
きても
倒れないように
大きな岩盤の上に
建てられている


当時の建築家に
後世まで この神殿を
残したいという
情熱と信念が
あったからこその
偉業なのだ


何故この世に
「石」という素材が
あるのか…
そして何故 人間は
石で建造物を造り
始めたのか……
そしてこの神殿は
六百年の時を経て
さらに神々しく
力強い存在感を
増している



神々は我々に「石」など
お授けにはならなかったはずだ…

人間と時間の創造物である
先祖からの建造物を
大切に受け継いでいく…

補修や保護も
建築家にとっては
大切な役割なのだ
ルシウスよ…

本当に…

本当に
その通りですよ
お爺様…

ああ…
お爺様のことを
思い出していたら
何やらここが
ローマの浴場に
見えてきた…

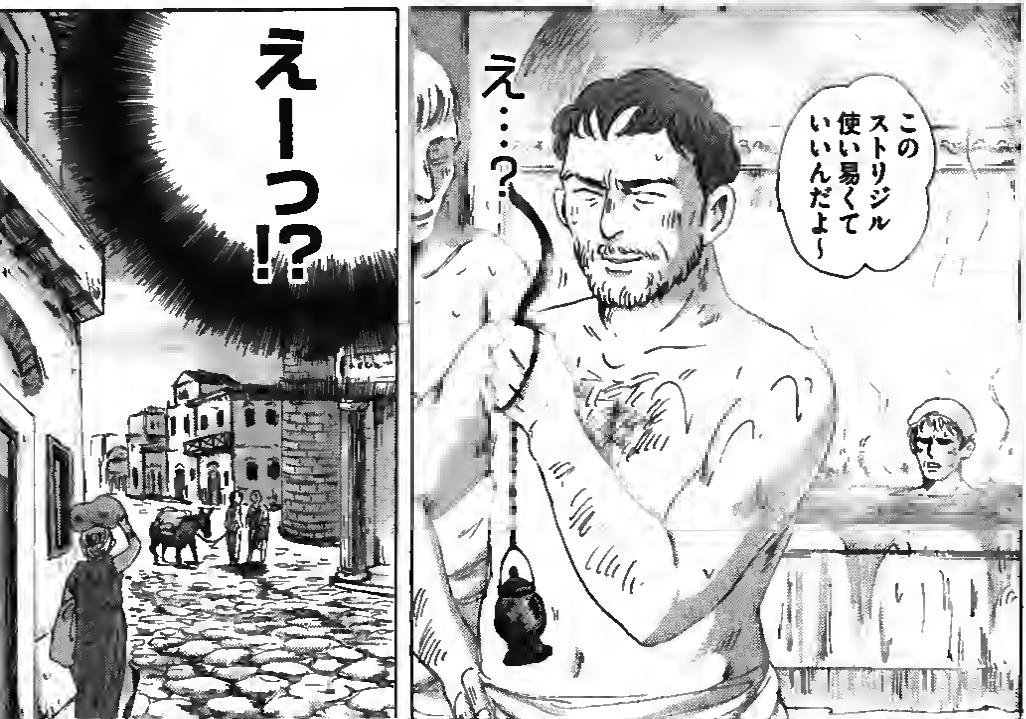
あ～
もわ

全く
何と単純に
出来ているのだ

私の脳は
……

……

じゃばじゃばじゃば
ハハハ…
……
あれ…!?


え…?
このストリジル使い易くていいんだよ～
えーっ!?

……

ざっ

ざっ

ざっ

……マルクス

カーテンを閉じなさい ホコリが入ります！

……

…ねえお母様

…バイアエってこんな街でしたっけ…？

僕が知ってるバイアエは確かもっと田舎で静かな場所でしたが…

ワン ワン

何やらとても騒々しい街になってしまったようですね…

マルクス
それは帝国が裕福になった証です……

ハドリアヌス帝は帝国の繁栄をお喜びになってらっしゃるでしょうから
ねぇ～ん
これはこれでいいのではないでしょうか？

お母様ッ
ハドリアヌス様は新しい物はお好きでも荘厳さを失うことまでは望んでおられませんし
……そうかしら
でもどのみちあの御身体では外に出るのも無理でしょうね…
放せっ!!

……む？
……
ルシウス技師!?
バイアエがどれだけ由緒ある場所なのかお前達はわかってないらしいな!!
何なの？このカタブツ……
輿(こし)を止めてくれっ!!
ピタ
お母様ッ 先にハドリアヌス様の別荘へ向かって下さい！私は後で向かいます
…突然どうしたのですマルクス！

一体いつから
こんなことに
なっているのだ
!?
マルクス!!
ダッ

…そんなこと
言われたって
……
今じゃバイアエと
いったら悦楽の園って
言われてるわよ

悦楽だと!?
これでは子供や
家族連れが
くつろげる雰囲気
ではないぞ!!
フハハ…
子供は
大人になって
楽しめばいい
のよ～ハハハ
ルシウス
技師っ!!

ここは共和政の
時代から
高貴な方々の
保養地として
栄えてきた
尊き場所!!
この風紀の乱れ方は
どうかしているぞ!!
ルシウス技師!

ハア
ハア
やっぱり
ルシウス技師
ですねっ!?
ハッ
マルクス
様っ!!
……
やっと
見つけた
ハア
ハア
ハア
ハア
一体 今まで
どこへ行って
たのですか!?
ハア
ハア

私はずっと
あなたを
捜し続けて
……

……

…申し訳
ございません
マルクス様…

ですが…

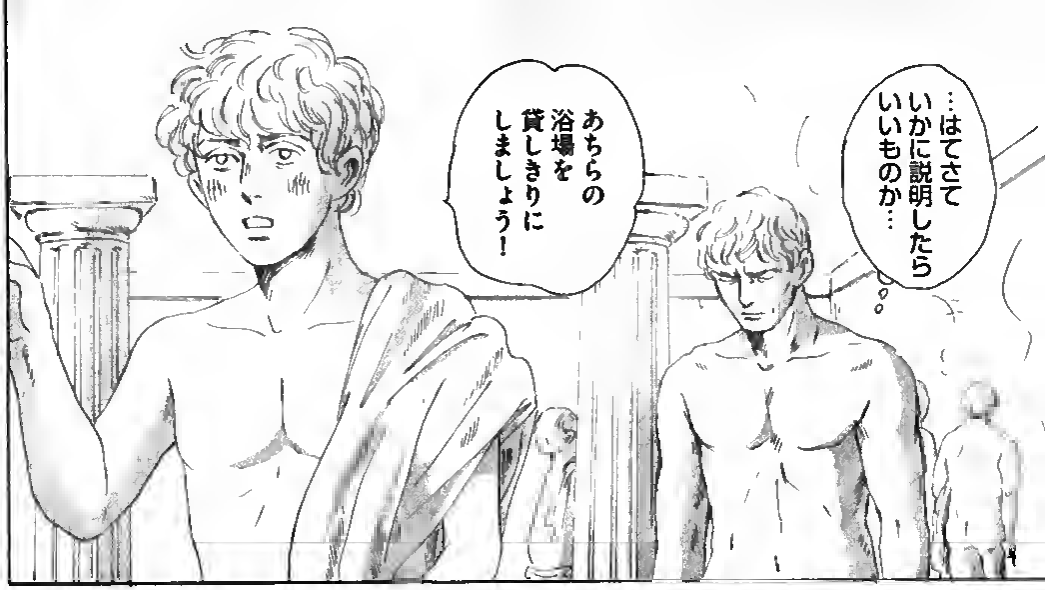
実はこれには
特殊な事情が
ございまして…

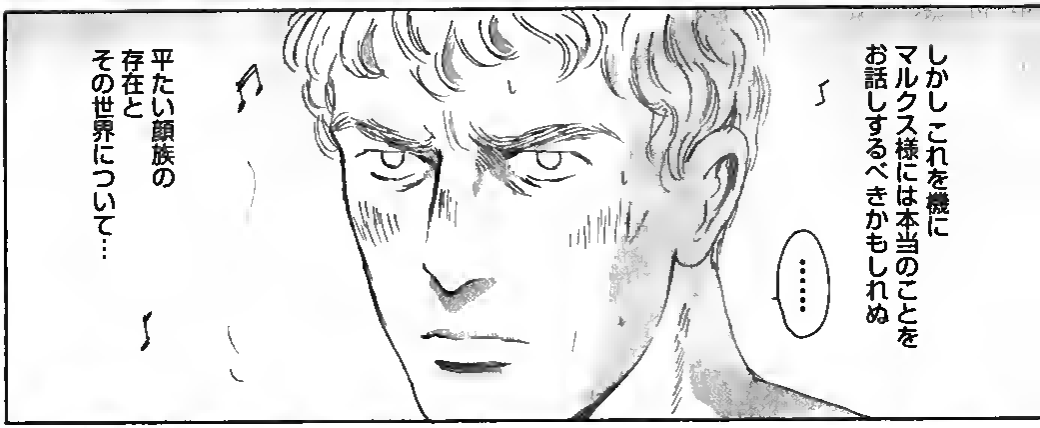
それを
一言で説明
するのは
…とても

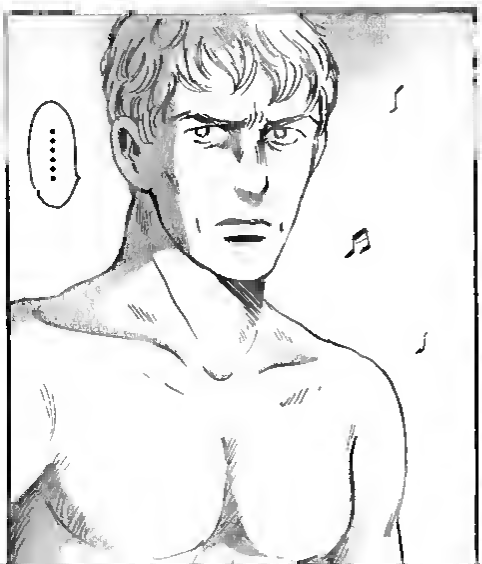
……

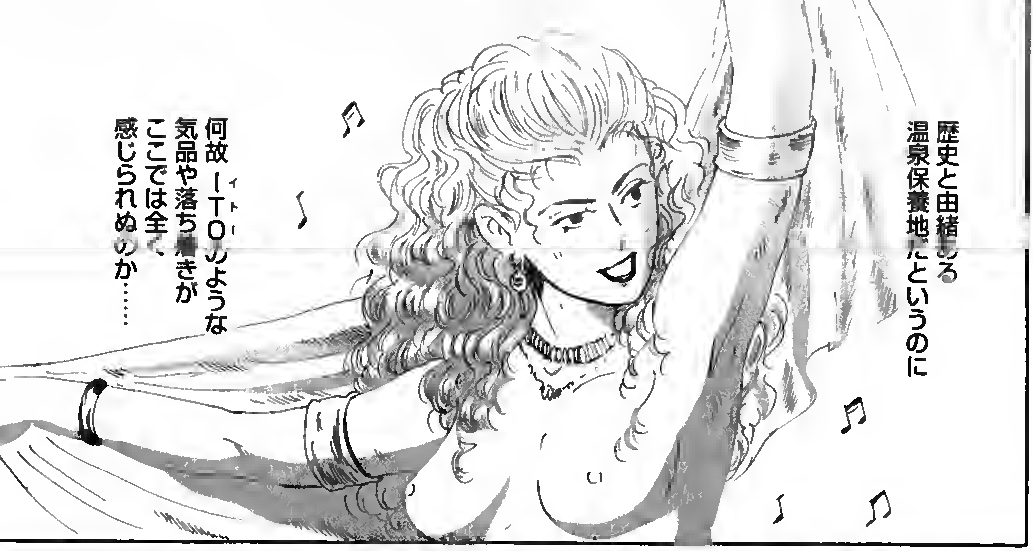
わかりました
ゆっくり話せる
場所へ参りま
しょう

……

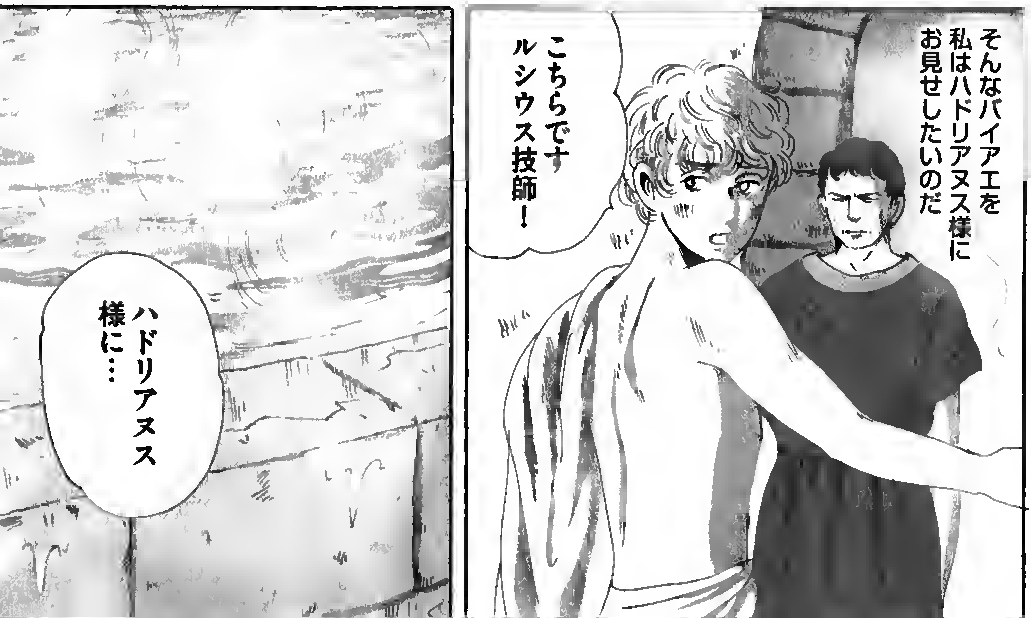

…はてさていかに説明したらいいものか…
あちらの浴場を貸しきりにしましょう！


しかしこれを機にマルクス様には本当のことをお話しするべきかもしれぬ
……
平たい顔族の存在とその世界について…


……


歴史と由緒ある
温泉保養地だというのに
何故ITO(イトー)のような
気品や落ち着きが
ここでは全く
感じられぬのか……

ディアナの
高貴で美しい
あの踊りで心を潤(うるお)し
そして
ゆったりとした環境で
長期の保養を
楽しめる…
そんな温泉地…


そんなバイアエを
私はハドリアヌス様に
お見せしたいのだ
こちらです
ルシウス技師！
ハドリアヌス
様に…

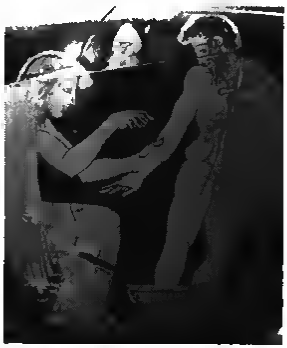
…あなたが
居なくなってから
色々なことが
ありました…
色々な
こと…？
……
……
ハドリアヌス様の
ご体調も…
そして
情緒的にも
さらに不安定に
なられてしまい…
…陛下のお命は
もって
夏までと
医師が…
何だと!?

ローマ&風呂、わが愛

風呂文化と同様に、日本におけるマッサージ技術の多様性もまた他の国に類を見ません。日本ではありとあらゆる種類のマッサージ施術を受ける事が可能です。歴史を辿れば日本に「マッサージ」というものが入ってきたのは明治時代になってからで、主に盲学校の職業訓練のカリキュラムとして導入され、全国的に広まっていったようです。日本では既に太古の昔に中国から按摩という施術法が伝授されており、人々は長い間この按摩によって体をほぐしたり病を治療し続けてきていましたが、そこに西洋経由のマッサージという新たなテクニックが統合されて、今日における日本の独特の施術法が生み出されたとされているようです。でもそれだけに留まらず、多様な各国のマッサージを取り入れ、積極的にそれを推進する日本の健康&リラクゼーションに対する姿勢は強烈なものを感じます。

もともとこの「マッサージ」という言葉は、ギリシャ語の『捏ねる』、アラビア語の『押す、揉む』にちなんだ言葉なのだそうです。古代ギリシャにおいては、例えば紀元前8世紀の詩人ホメロスが記した「オデュッセイア」の記述に、憔悴した軍人の体力を回復させるためにマッサージが施されたとありますし、紀元前5世紀に生きたヘレニズム時代の医学者ヒポクラテスは、疾患の有効な治療法として、医術の歴史上初めてマッサージ療法を幅広く取り入れた人でもありました。エジプトではサハラのネクロポリスからマッサージをする人たちの壁画も出土しています。

古代ローマでは、ギリシャやエジプトのような周辺諸国や属州で発達していたマッサージが積極的に取り込まれ、その施術は主に公衆浴場内にお



ギリシャの腕マッサージ

古代ローマ時代のマッサージ浮き彫り

vol.18

いて行われていました。当時の公衆浴場内におけるマッサージの名残は現代の中東やトルコのような国に留められており、今でもハンマムなどの蒸し風呂へ行くと大抵貫禄あるオッサンのマッサージ師が常駐していて、垢を擦ったり揉んだり叩いたりこね回したり、実にダイナミックなマッサージをしてくれます。

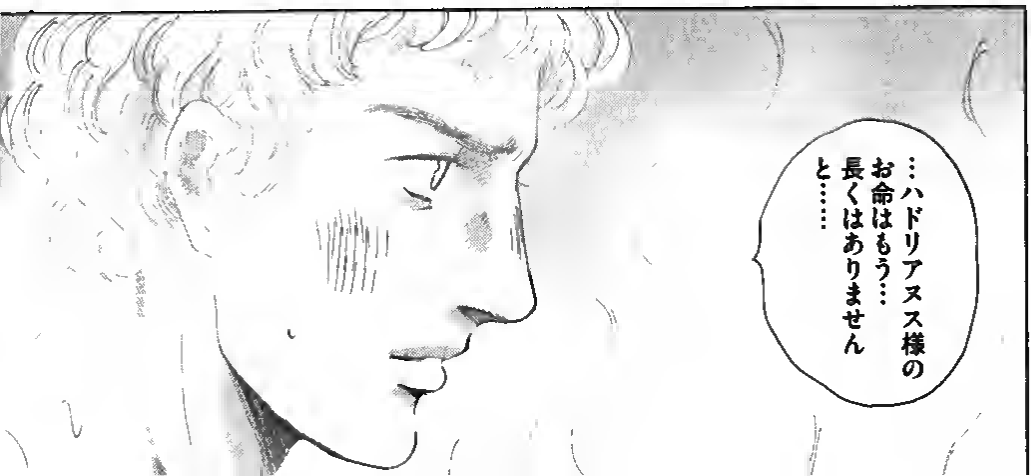
暖かい蒸気やお湯で身体をリラックスさせてマッサージ。このへんのパターンは現代日本の温泉地などと全く同じです。さすがに日本ではお風呂場で施術はしてくれませんが、大きな宿泊施設などではマッサージやエステ用の空間が設けられておりますし、温泉にたっぷり浸かって体を癒した後は部屋にマッサージ師や按摩さんを読んで施術をしてもらう人も多いのではないでしょうか。

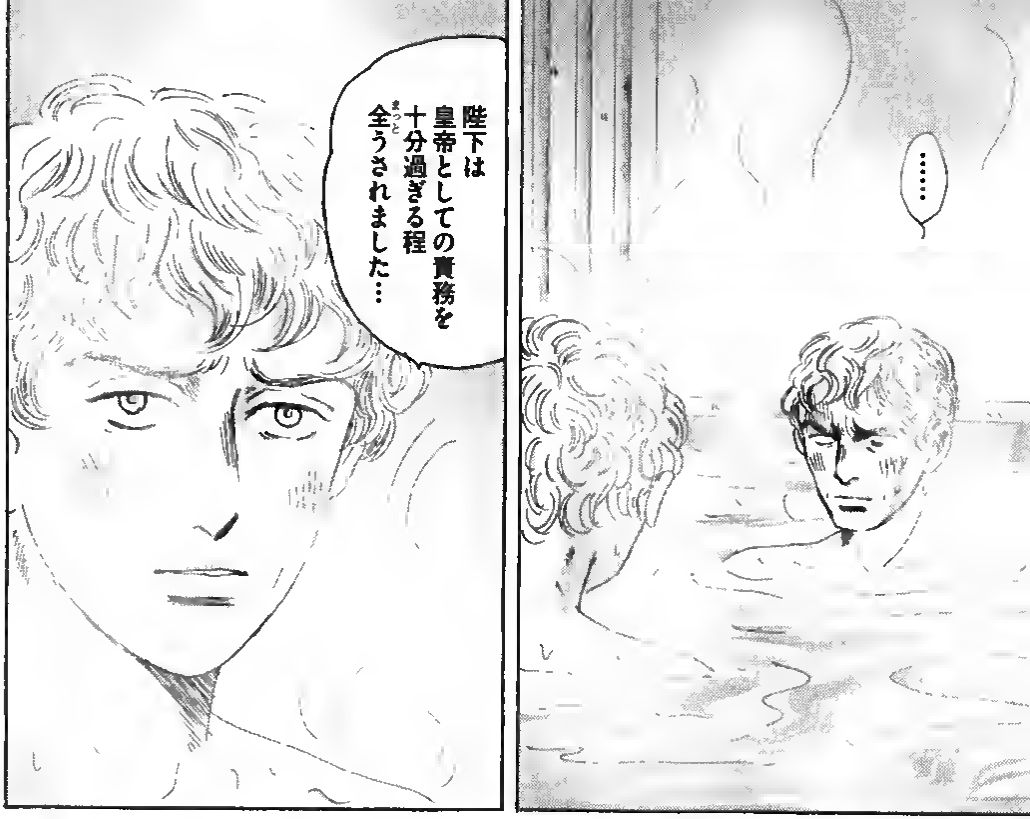
さつきのお爺さんである鉄蔵は正確にはマッサージ師ではなく、整体と鍼灸のプロフェッショナルとして、ルシウスにそれを経験させます。この二つの究極の東洋医学施術を私はどうしてもローマ人に体験してもらいたいと思って、整体・鍼灸体験エピソードを考えました。ちなみに私も日本へ来る度にありとあらゆるマッサージを試しますが、最近では訪れた台湾で足ツボマッサージにハマってしまいました。特に何が良かったかというと、日本では若い女子が施術したりするそうですが、台湾で私が訪れた店の施術師が全てダシの効いた謙虚で寡黙なオッサン達だったという点かもしれません。私にとってはそれが足のツボ以上のツボだったと言えましょう。

マッサージ療法を提唱した古代ギリシャの医師ヒポクラテス

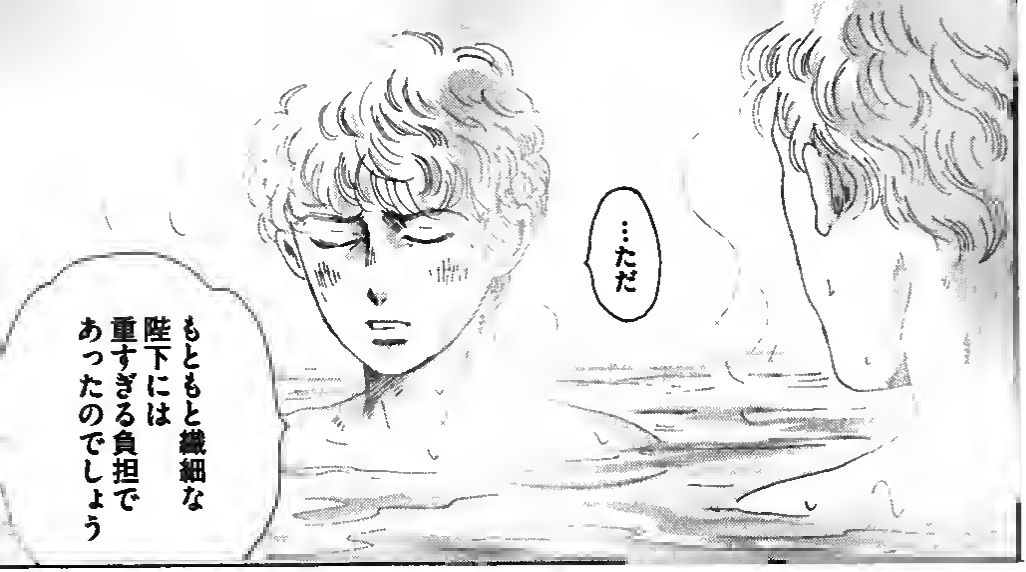
エジプトの足ツボ、手のひらマッサージ

第29話

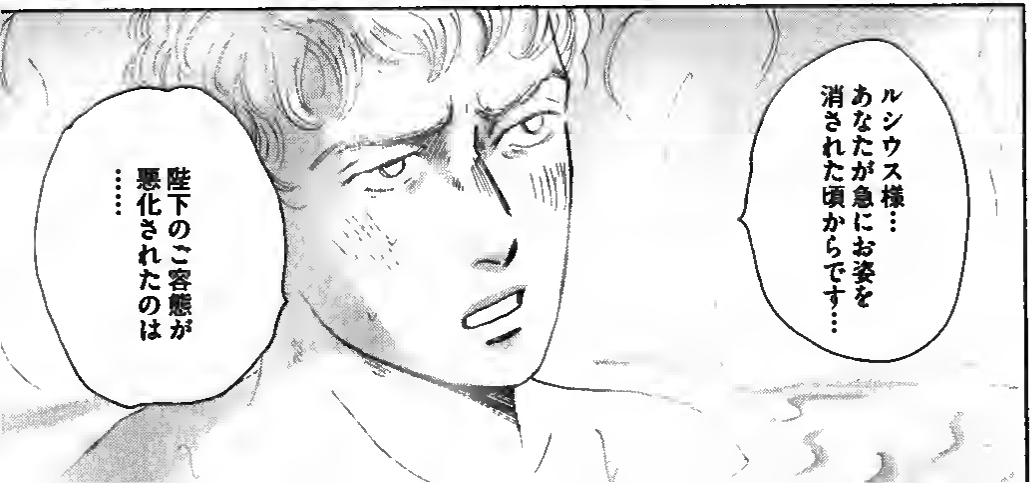



陛下は
皇帝としての責務を
十分過ぎる程
全うされました…
……

ご自身の足で
広大な帝国の国境まで
赴かれ
平和維持の機構を
確立……
帝都ローマを留守にしての
壮大な視察行は 保守的な
元老院の反感を買いましたが
帝国の繁栄に最も有効な
手段であったと
私は確信しております


…ただ
もともと繊細な
陛下には
重すぎる負担で
あったのでしょう

アンティノー
以外にも
あの方の孤独な
心情を癒す者が
いたならば…
ここまで
衰弱される
ことは
なかったかも
しれません…
……


ルシウス様…
あなたが急にお姿を
消された頃からです…
陛下のご容態が
悪化されたのは
……

身体の自由が
きかぬ中…

陛下の
死への願望は
増すばかりで…

衰えた身体で
なおも生き続ける
ことが……

陛下には
耐えられない
ご様子でした

しかし自死するにも
剣を一人で持ち上げる
力も無い陛下は…

信頼していた奴隷に
自分を殺害するよう命じた
こともありました…

奴隷がその命令を拒むと
陛下は大いに取り乱され…
陛下ッ
バタン
何をしておられるのですッ!!
またしてもそのようなマネを…
私はもう生きていたくはないのだッ
次期皇帝候補となられたアントニヌス様は強く諫められ…
しっかりなさって下さい陛下ッ!!

病にも威厳を持って立ち向かわねばなりませぬ！
頂点に立つお方がそのような弱気でどうするのです!!
……
……自死することもかなわず…
…そなたからは無知な子供のように扱われ…
陛下は今や私の義父…
父の死を見過すわけには参りませぬ…
…わかった……もう良い…

もう
そなたには
頼らぬッ!!

陛下には
大変優秀な
ギリシャ人医師
ヘルモゲネスが
付いており
ました…

陛下の視察行にも
同行したほど
二人は固い
信頼関係で結ばれて
いたのですが…
……
ヘルモゲネス
……!
はい 何で
ございましょう
陛下…?

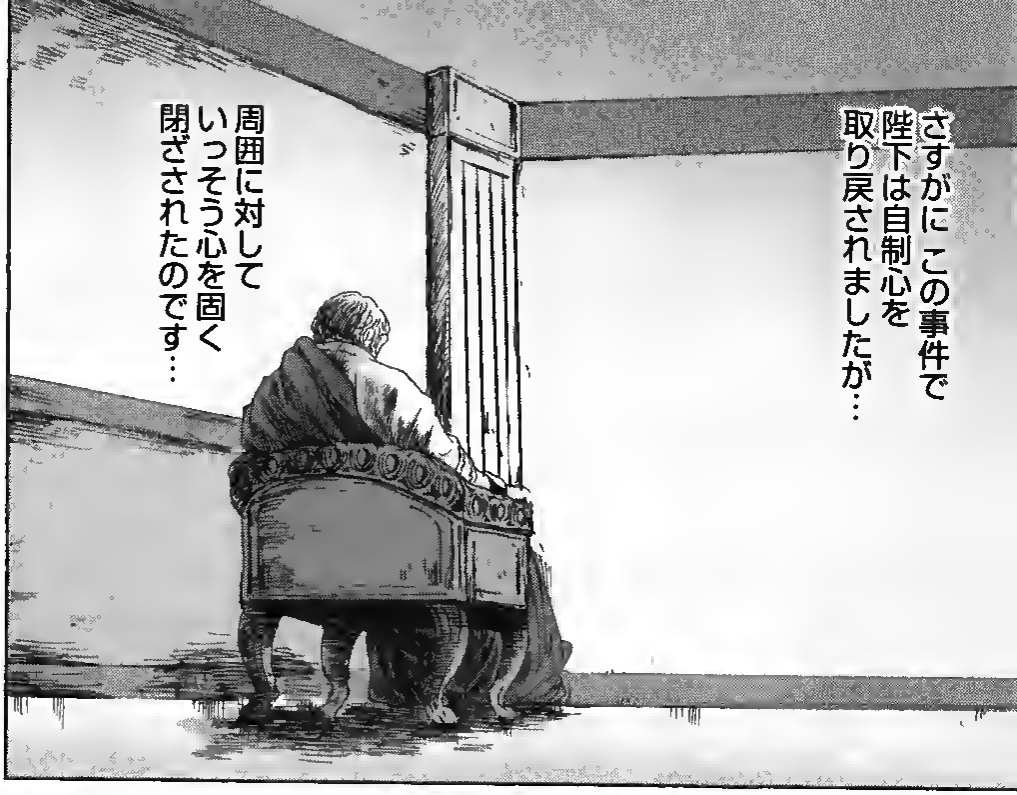
ご自身の誇りも
失われたと
感じられた
陛下の精神状態は
更に悪化しました…

私のために
毒薬を
調合して
くれぬか？
…私の望みを
かなえるには もう
そなたしか頼れる
者がいないのだ…
この命令には
従ってもらい
たい…
……

ご命令とあらば
背くわけには
参りませぬ…

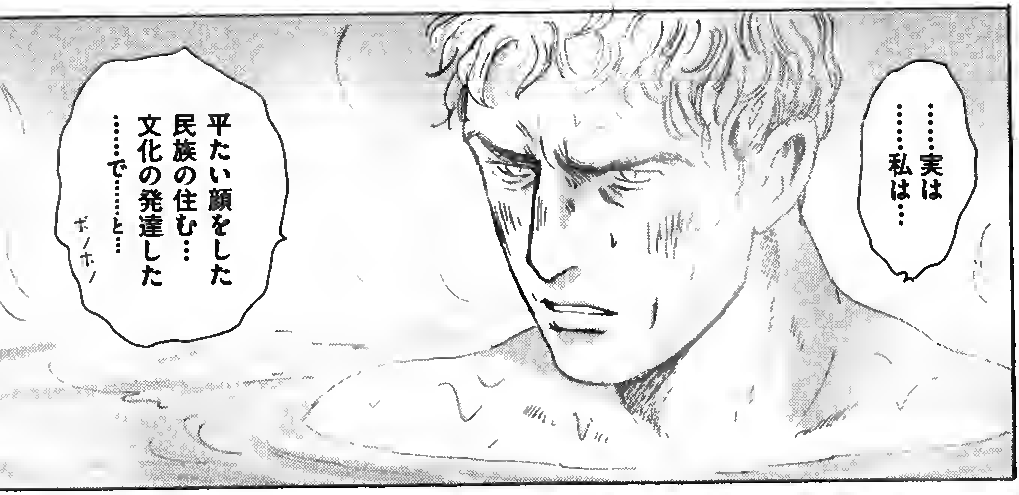
そして
その翌日
きゃあッ
……
ヘルモゲネス
様ッ!!

心からの敬意を捧げてきた
陛下の命令に背けなかった
ヘルモゲネス医師は
自ら調合した
毒をあおって
死んだのです…


さすがにこの事件で
陛下は自制心を
取り戻されましたが…
周囲に対して
いっそう心を固く
閉ざされたのです…

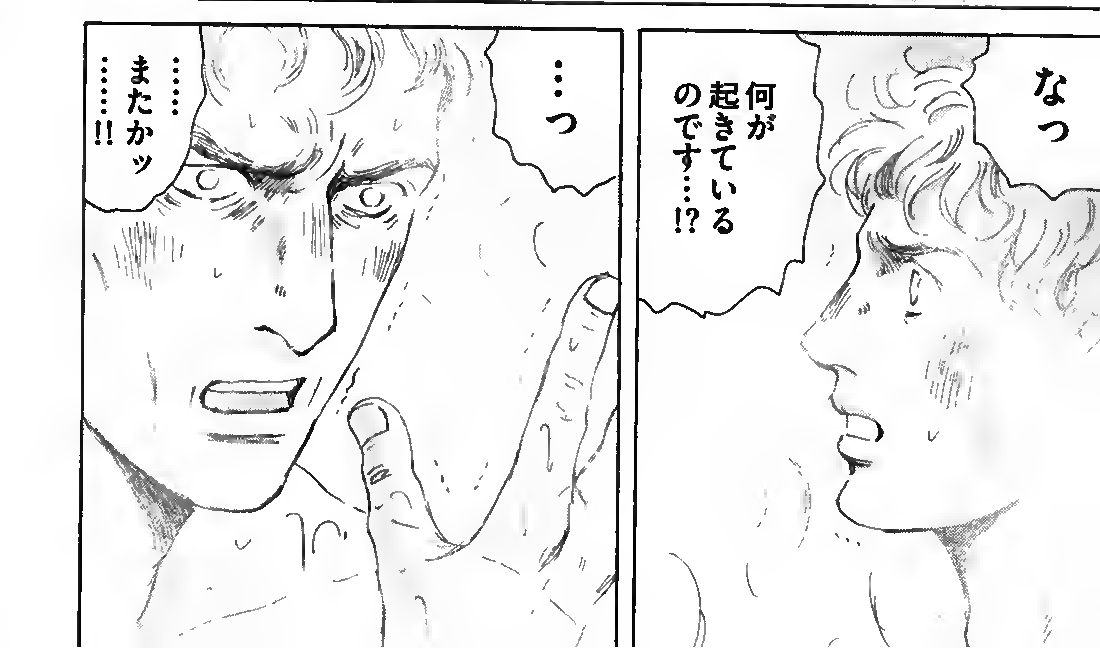
…そ そんな
大変な時に私は
陛下の前から
消えて……
ルシウス技師…
私は幾度となく
「ここにあなたが
いてくれたら」と
思ったものです…

いったい
今まで
どちらに
いらしたの
ですか!?


……実は
……私は…
平たい顔をした
民族の住む…
文化の発達した
……で……と…
ボソボソ

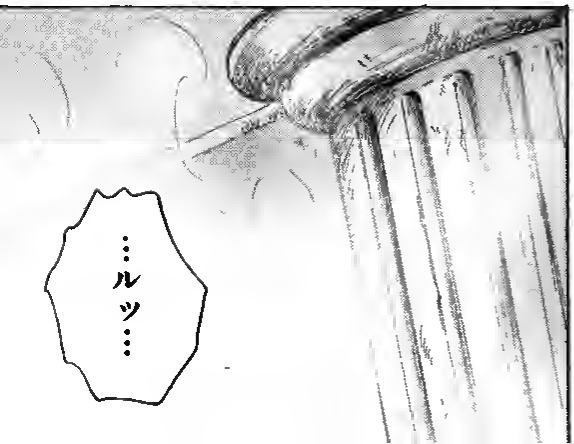
この件については
陛下の元へ
参上してから
ご説明
いたしますッ!!
早く参り
ましょう!!
…!?
…ルシウス
技師…?
…そっ
その
身体は
……

!?


なっ
何が
起きている
のです…!?
…っ
……
またかッ
……!!

マルクス様ッ
私はこれから
とある場所へ
行かねば
なりませんッ!!
ですが…どうか
これだけは
陛下にお伝え
くださいッ
……
とある場所
……!?

そして このバイアエを 陛下のお望み 通りの
……
いや それ以上の 街に仕上げて みせますと…!!


…ルッ…

私は 必ず帰って 参りますッ!!
できるだけ 早くに!!

ルシウスッ!?
もわ
……ルシウス技師!?
こっ…こんなことがあるなんて…
ピチョーン…

……

何故このような
事態の最中に
私はまた
ここへ戻って
しまったのであろうか…
馬油
BA YU
馬油
リンス
BA YU
馬油
BA YU

ビシャリ

ガラ
確かにディアナに対して抱くこの胸の想いは
私をこの世界に結びつける大きな要因であろうが…
しかし今はそれどころではない…
神はこの土地でまだ私に一体何をしろと…
あなた方何なんですかッ
お引取りくださいッ!!
……
つぱん
何だ?この騒々しさは……

…あの連中
ハナコの牧場に居た…
ちょっと話があんだよ
いいからあの外人出せよ!!
困るんですけど…
悪いね おかみさん…うちの若いモンがおたくの外人さんにイチャモンつけられたようでね…
……外人？
ルシウスのことかしら……
ちょいとその外人さんに
会わせてもらえないかね…

どこに
居るんだよ
あの野郎ッ
ここに
居るんだろ？
そっ…
それが…
ルシウスは
今…
数日前から
行方不明
なんです…

…はァ
もしかして
かくまって
んのかい…
だったら
今から
捜させて
もらうぜ！

ちょっ…
入らないで
下さいッ
るせェ
……
平和な温泉地の
空気をかき乱す
卑劣な
蛮族め

バイアエ再開発の
理想である
この土地に
ブッ殺すぞ
あのような奴らが
うろついているのは
実に目障りだ!!
そうか…神の意志で
奴らを倒すまで
私はローマへ戻れぬ
ということなのか…
許せんッ
片付けましょう
お願いです
お引取りを
入らせて
もらいますヨ
ズイ
ダッ
SISTITE!
やめろ!!

いいかげん
にしろ
お前達!!
ルシ
ウスッ
ITOの平和を乱す
お前達を許す
わけにはいかぬ!!
さっさと
ここから
立ち去るのだ!!
コン
ス
ブッ

……
ルシウス
…!!
…
やだ…
ガコォ
スカ
ボカ
CAVE!!
放せ!!
ギャー
ワー
にゃろ
——ッ
……
ステキ♡
くっ
……
この野郎
なめやがって
ぶっ殺して
やる!!

ガッ？
!?

…よう
……元気そうだな…

てっ…鉄蔵ッ

騒々しいから何かと思えば……
……
おめえまた相手してやってもいいんだぜ…

畜生ッ!!
……
覚えてやがれ!!
オイッおめーらいったん退散だ!!
……
このままで済むと思うなよ!!
……
……
……
おい坊!!

ちょっと説明してもらおうか…
……
うっ
ブル
ブル
ブル
……ううっ……
あの蛮族どもがこれであきらめるとは思えぬな……
……
ご免なさい!!
かぁ
ふぁ
ぁ

ローマ&風呂、わが愛

数ヶ月前、ウッディ・アレン監督の「パリの夜」というこじゃれたタイムスリップものの映画を見ました。小説家志望のアメリカ人の主人公が彼の理想である1920年代のパリの文壇に入り込み、そこで「今みたいな時代は嫌。ベルエポックに憧れるわ…」とその時代においても更に懐古的な文化に思いを馳せる女性に出会い、そこでまたタイムスリップという展開が繰り広げられます。このままどんどん遡っていけば、最終的には「メソポタミア文明が一番よ…」という人物が現れるところまで到達するんじゃないかとワクワクしながら見ていましたが、さすがにそんな無茶な結末で締めくくられることはありませんでした。

ですが、恐らくいつの時代にも、過去の軌跡に触れることによって「ああ、昔の方がいいかも」と思う人間は存在していたことは間違いありません。私自身も実際古代ローマに思いを馳せすぎて2次元上で疑似タイムスリップをしていますが、そのローマ時代においてもやはり、「こんな時代よりも過去に生まれてきたかった…」と思う人々がいたわけです。

ギリシャマニアの皇帝ハドリアヌスだけではなく、多くのお金持ちのローマ人達にとってギリシャ時代やエジプトのアンティーク調度品を家に飾るのは、ちょっとしたステイタスシンボルでありました。最古の文明人であるシュメール人達にもそんな嗜好があったかどうかは謎ですが、人間である限り過去や未来に対する憧れというのは常に胸中に湧いていたのではないでしょうか。特に、過去の遺品が、実は現代に製作されたものよりも遥かに斬新だったり、壮絶な技巧をほどこされてたりしたら、特にその傾向は強

ルネッサンスの建築家
パッラーディオ

パッラーディオの建造物

vol.19

まります。

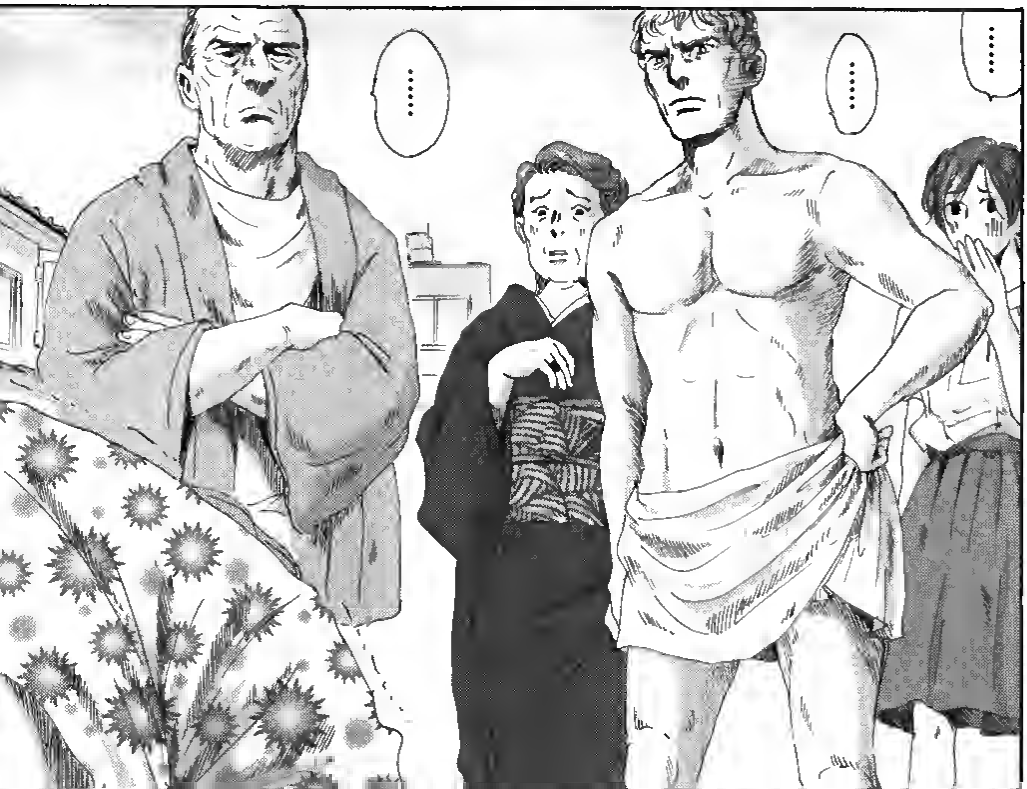
ルネッサンスは、古代ギリシャ・ローマ時代の卓越した文化に驚愕した人々の心情をまさに象徴する現象ですが、この時代のイタリアに活躍した初の職業建築家であるパラーディオも、やはりローマで壮大な文明のスケールを感じさせる数々の建造物に出会って衝撃を受け、千年以上も前に生きた建築家や職人達にたっぷり触発されて、様々な建築史における傑作の数々を生み出して行く事になります。

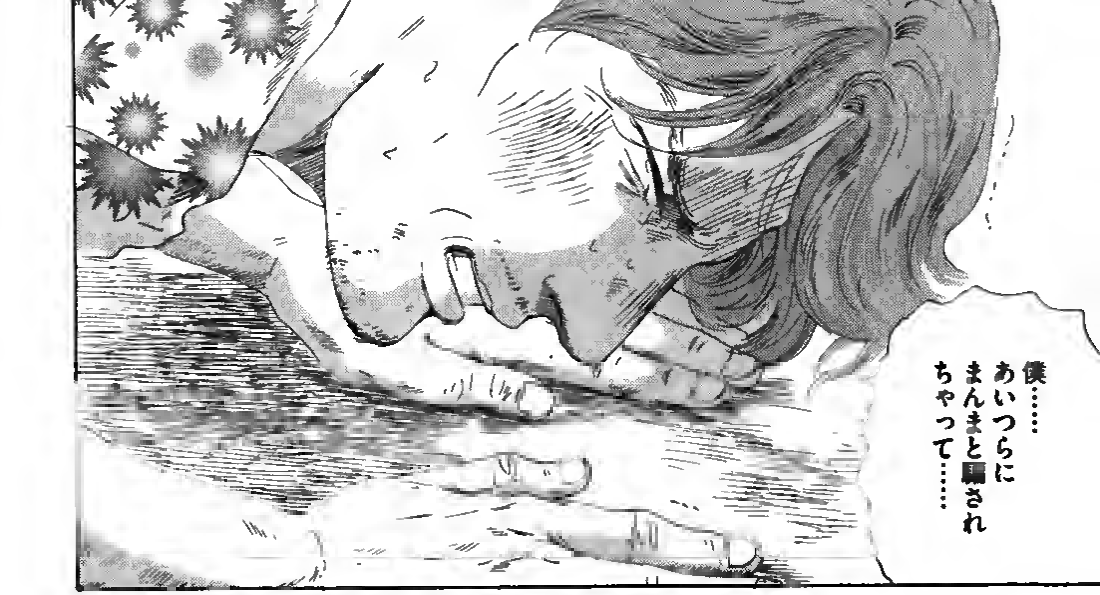
私もかつて南イタリアで、ギリシャ植民地時代の建造物であるパエストゥムを目の当たりにした時は本当に驚きました。紀元前500年、今から2500年も前に立てられたギリシャ神殿が不滅の荘厳さを放って毅然と私達の前に建っているわけです。時間の経過で表面を覆っていた漆喰も装飾も風化してこそぎ落とされてはいても、その堂々たる業と創作への信念は色褪せるどころか更に力強く輝き続けているのです。更に驚いたのは、この神殿が耐震を既に考慮して巨大な岩盤の上に創られていたという事でした。ギリシャ植民地以降のローマ人達が果たしてそこまで、この建造物の凄さを認識していたかどうかは解りませんが、人というのはここまで奇跡的なものを創る事ができるのだという確信は、沢山の人々の中に芽生えたはずです。

過去への敬意というのは、人の気持ちを謙虚にさせると同時に生産的な気分にもさせてくれるものです。是非みなさんも、時間があったら古都なり博物館なりで先祖達の偉業の軌跡に触れてみてください。それによってまた新たなルネッサンスがどこかで生まれるかもしれませんから。

パエストゥムの神殿

第30話




僕……
あいつらに
まんまと騙され
ちゃって……

僕…
……
……
実は…

……話してみな

良くは判らぬが
この者は さっきの連中と
深刻なトラブルに
巻き込まれた様だな…
……

この者は
何と言っておる
のだ？
ディアナ！
えっ
ある日
行きつけの
バーに行ったら
そこに
凄い美女が
いて…
う…うう…

……
えーっと
ある日…
酒場で美しい
女性と
出会って…
…で
その女
美しいだけ
じゃなく
セクシーで
……
この辺じゃ見たことない
フェロモンの塊みたいな
ダイナマイツ……
花の香りに誘われた
僕は まさにミツバチ…

ほぼ条件反射で声を掛けてしまったんです…
おお 僕の ヴィーナス よ…
僕のハートは 一瞬にして君の 瞳に奪われて しまった…

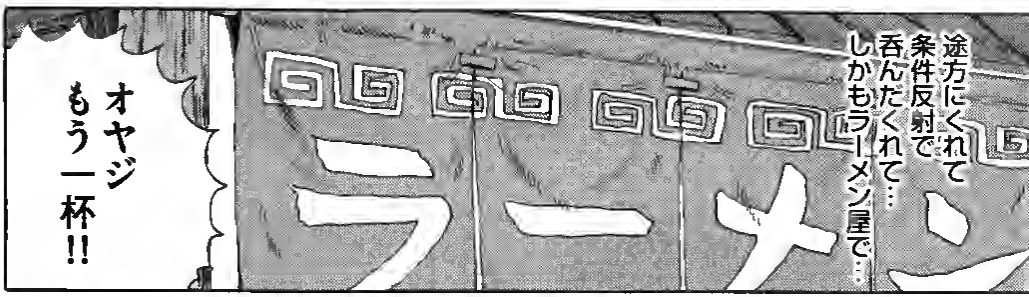
その後 奇跡の様に トントン拍子に進んで 我が人生最良の日と思い……
そのまま彼女の マンションへ行き ベッドインしたまでは 良かったんですけど…

!?
あ…
ハター

テメエら
何やってんだ!?
あァ!?

…要するに
絵に描いたような
美人局に
引っ掛かった
わけよね……
……
はぁ…
……
で…その後
慰謝料とか
……
すげー
金額を
要求されて…
でもそんな金…
全然持ってないし…

伊藤観光ホテル
パラダイス
伊藤観光ホテル
パラダイス
ウチのホテルも
ここ数年景気悪く
正直 青息吐息だし…
銀行の融資も
全くアテにできない
ような状態で……


ラーメン
途方にくれて
条件反射で
呑んだくれて…
しかもラーメン屋で…
オヤジ
もう一杯!!

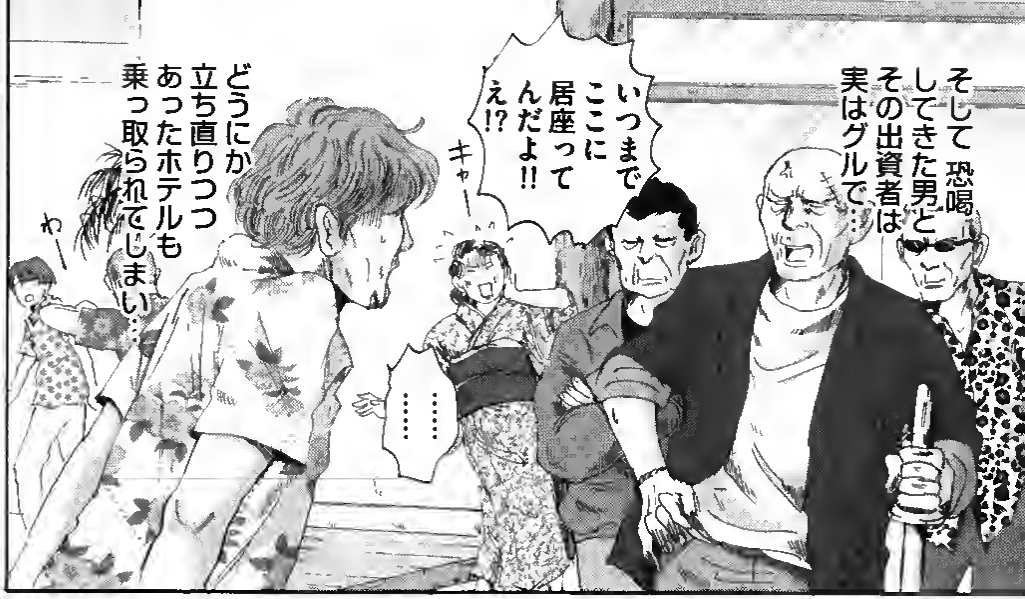
チクショー
僕のバカ!!
…何か
お困り
なんですか…?

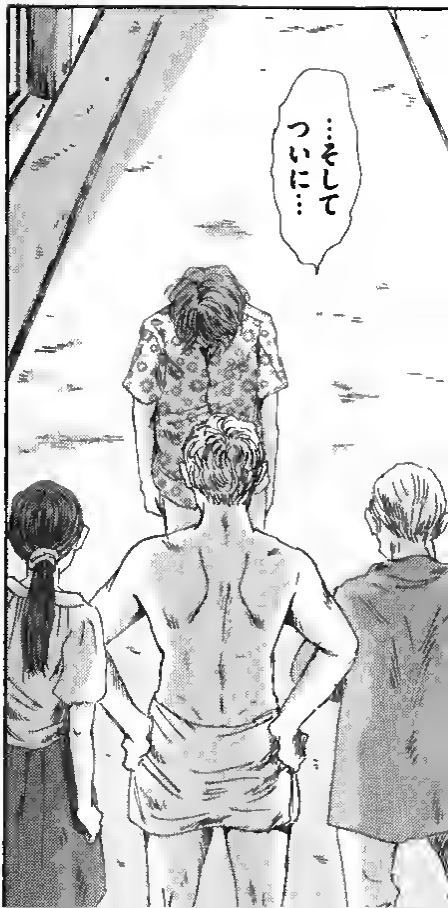
もっともっと
ついでよ~
大丈夫かい
坊?
……

無茶苦茶良いタイミングで
ホテルに出資してくれる
親切そうなオジサマが現れた…
驚いたことに

僕は思った!!
これでもう
大丈夫だ…!!
あは
危機からは
脱したんだ…!!
は
は
は

…そして
条件反射で
その うまい話に
飛びついた
わけね…
……


そして恐喝してきた男とその出資者は実はグルで…
いつまでここに居座ってんだよ!!
え!?
キャー
……
どうにか立ち直りつつあったホテルも乗っ取られてしまい…
わ…


…そしてついに…

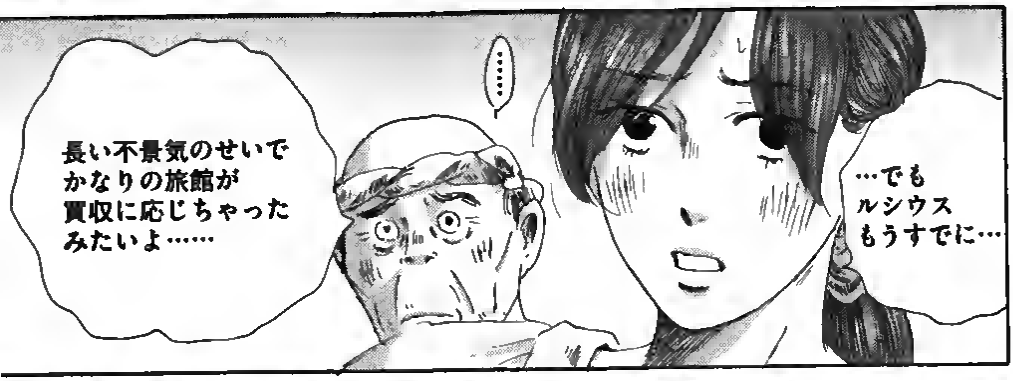
気がついたら伊藤買収の下っ端としてこき使われて…

……
うう…

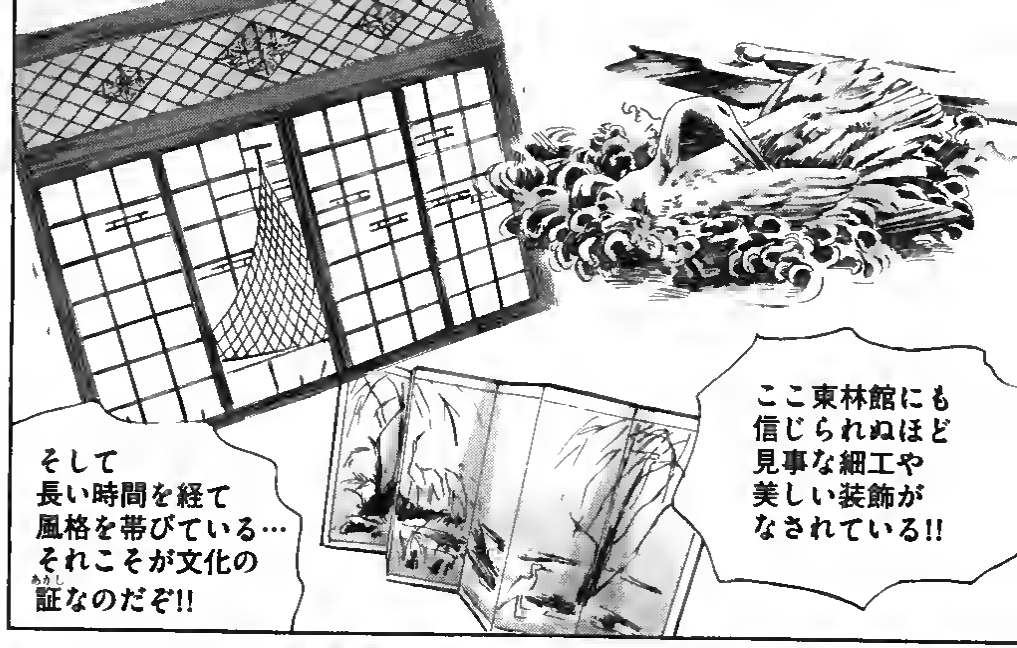
…で
そこの親玉ってのが武内組の定吉か…？
こく
どこでも悪党どものやることは一緒らしいな…
……それで
奴らは この土地を買占めて一体 どうしようというのだ…？

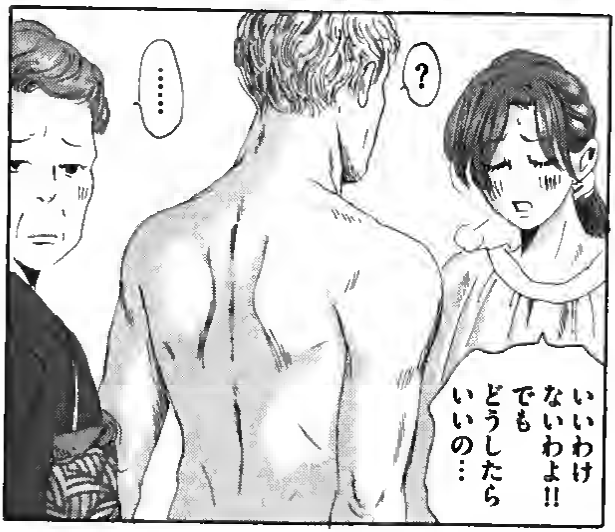
何!?
古い温泉宿や施設を取り壊して巨大な温泉リゾートにするって……
古い宿を壊すとはどういうことだ!!
何だそれは!?
新しい施設を作るのはかまわぬが…
まだ使える伝統ある建物を安易に壊すなど言語道断だ!!
…どうした？急に怒り出して…

歴史や伝統は
金銭で
贖(あがな)える
薄っぺらい
物では
ないのだぞっ!?


長い不景気のせいで
かなりの旅館が
買収に応じちゃった
みたいよ……
……
…でも
ルシウス
もうすでに…

私は
ローマでも
アテネでも
そう学んで
きた!!
それは この
ITOでも
変わらない
はずだ!!
景気がどうあれ
後世に残さねば
ならぬ物は
守らねば!!
…それは
そうだけど
……


ここ東林館にも
信じられぬほど
見事な細工や
美しい装飾が
なされている!!
そして
長い時間を経て
風格を帯びている…
それこそが文化の
証なのだぞ!!

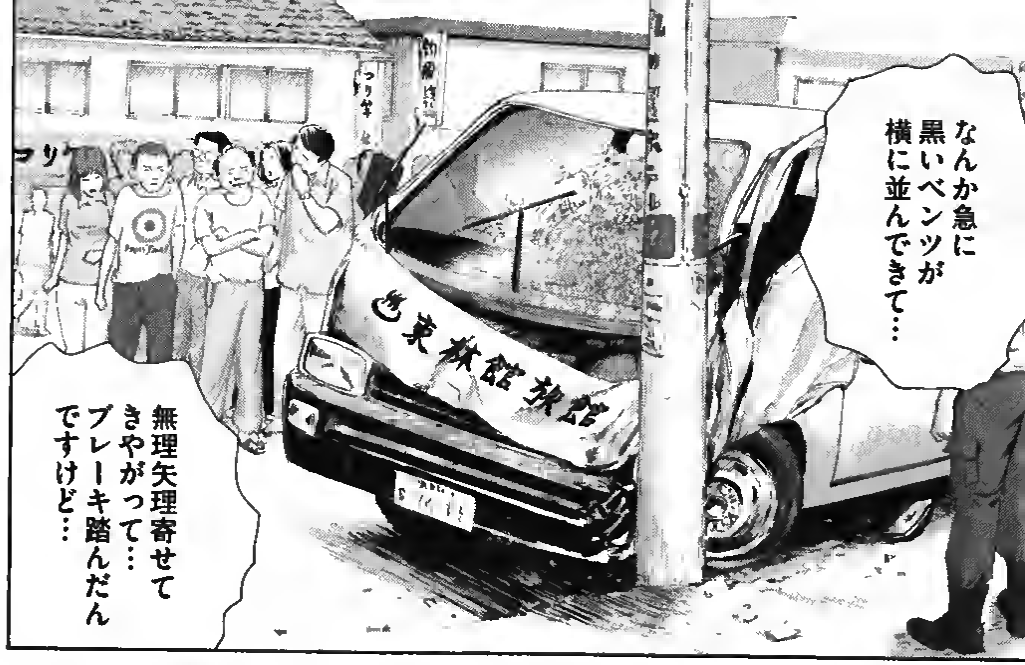

……
?
いいわけ
ないわよ!!
でも
どうしたら
いいの…

それが
あんな悪党どもの
せいで失われて
しまって
よいのかッ!!

はっ

……
やっちゃんっ
どうしたの!?
いてて…
おかみさん
大変です!!
送迎用の
マイクロバスが
事故っちまった
……
ええっ!?

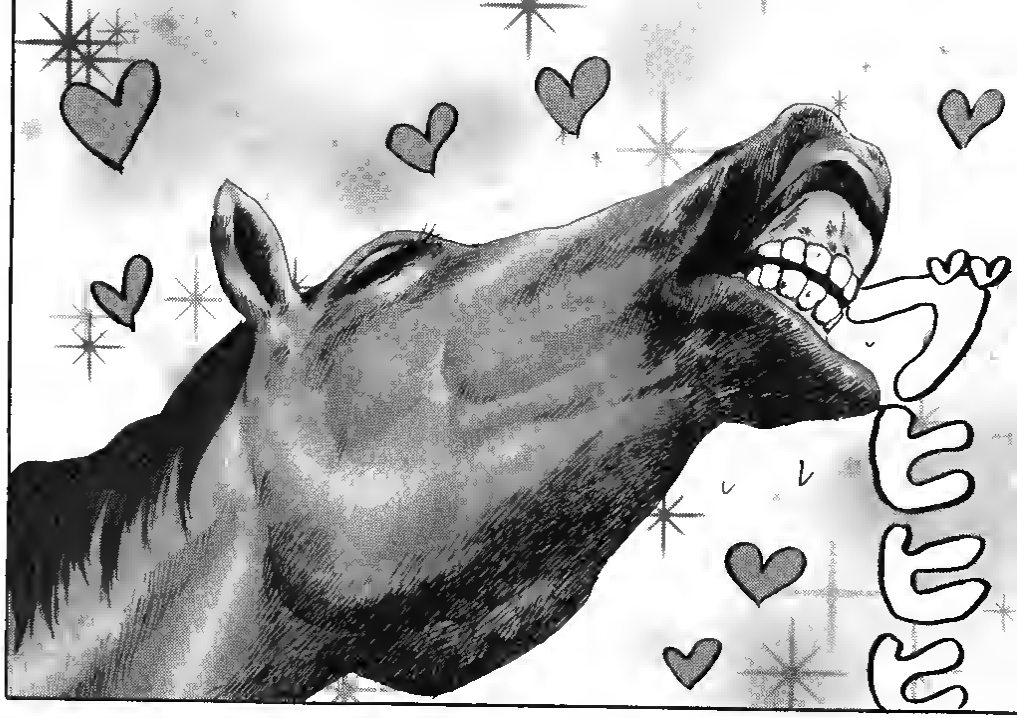
バタ
バタ
バタ
こっ…
こりゃ…
何て
ことっ…
ああ…
老人福祉施設

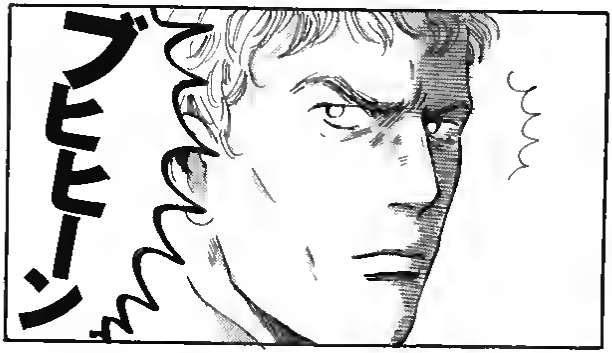

なんか急に
黒いベンツが
横に並んできて…
無理矢理寄せて
きやがって…
ブレーキ踏んだん
ですけど…

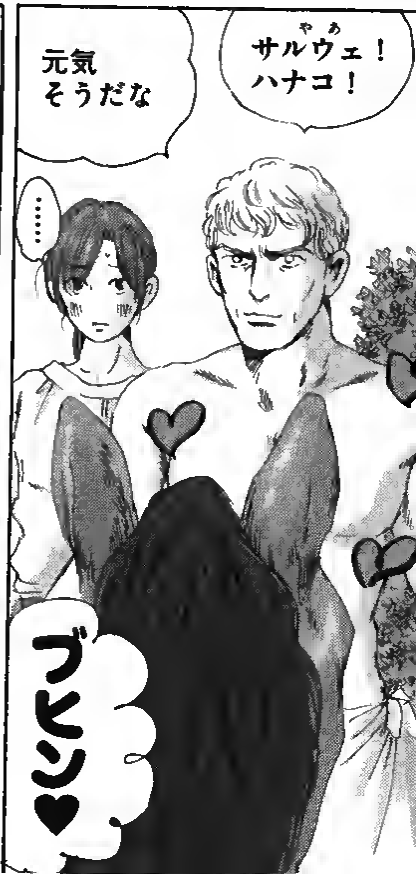
……
……黒いベンツか…
間違いねえアイツらの仕業だ…
ざわざわ

とにかくやっちゃんアンタが無事で良かったよ
オカミさん申し訳ありません…
…でも困ったわねこれから連休で送迎できないのは正直マズイわ…
……
…金はかかるけどレンタカー借りるしかないですねえ…

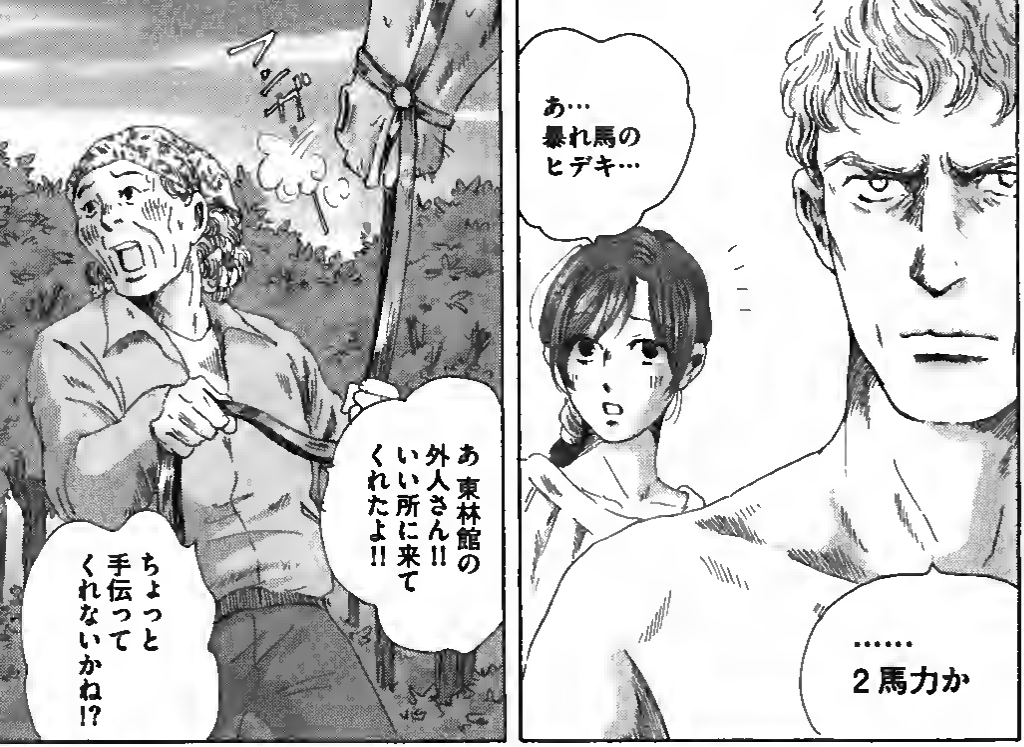
あの鉄の塊が壊されたことで何か不都合があるのか？
…駅にお客さんを迎えに行けないのよ…
馬を使えば良いではないか!?
!?
馬…!?
あっ
ルシウス!!
……
スタスタ
馬ならいるぞ!!
いとう
観光牧場
すぐそこ


ブヒヒ


ブヒーン


サルウェ！
ハナコ！
元気
そうだな
……
ブヒン♥

こらっ
ヒデキ!!
いうこと
聞けッ!!
ブヒーン


あ…
暴れ馬の
ヒデキ…
……
2馬力か
あ東林館の
外人さん!!
いい所に来て
くれたよ!!
ちょっと
手伝って
くれないかね!?

小屋を掃除
したいんだけど
外に出てくれ
なくて…
ルシウス
手伝って欲し
いって…
キロリ
わかった!

ひょい
ブヒヒーッ
ブヒッ
ブーン
ヒヒン
SATIS!
FACERE
BOUNUM !!
いい加減にしろ!
言う事を聞け!!

FACERE BOUNUM!!
いい子にするんだ!!
……
ぐぅ
すごいねェ…
裸馬を御し
きるなんて…
ステキ……
2頭とも
扱いづらい
馬なんだけど
ねえ～
……
……
ディアナ!
この夫人に
馬車(カルーカ)を貸して
もらえるように
頼んでくれぬか?
あ!
そうね…

なかよし号
ああ…「なかよし号」なら使いものにならなくなってあそこに放ったらかしてあるけど…
お客も少ないしガタ来てるからバラしちゃおうかと思っててさ…
なかよし号
あれで良かったら好きに使っていいよ！
……
使えそう？
ああ直せばちゃんと使えるようになる！
……
かっこっ。。。

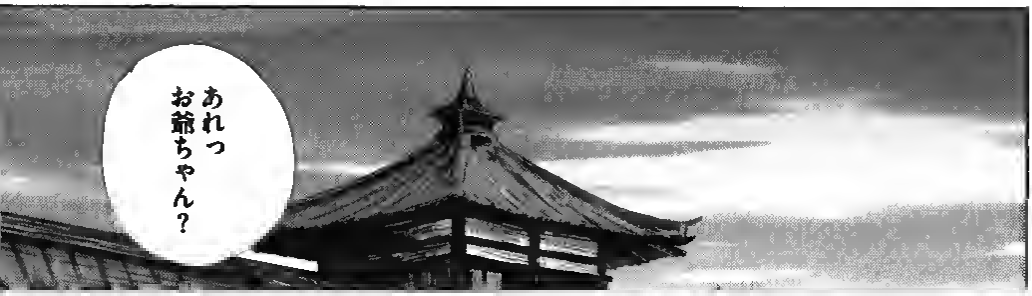
何か
手伝おうか
…？
いや
私一人で
大丈夫だ！

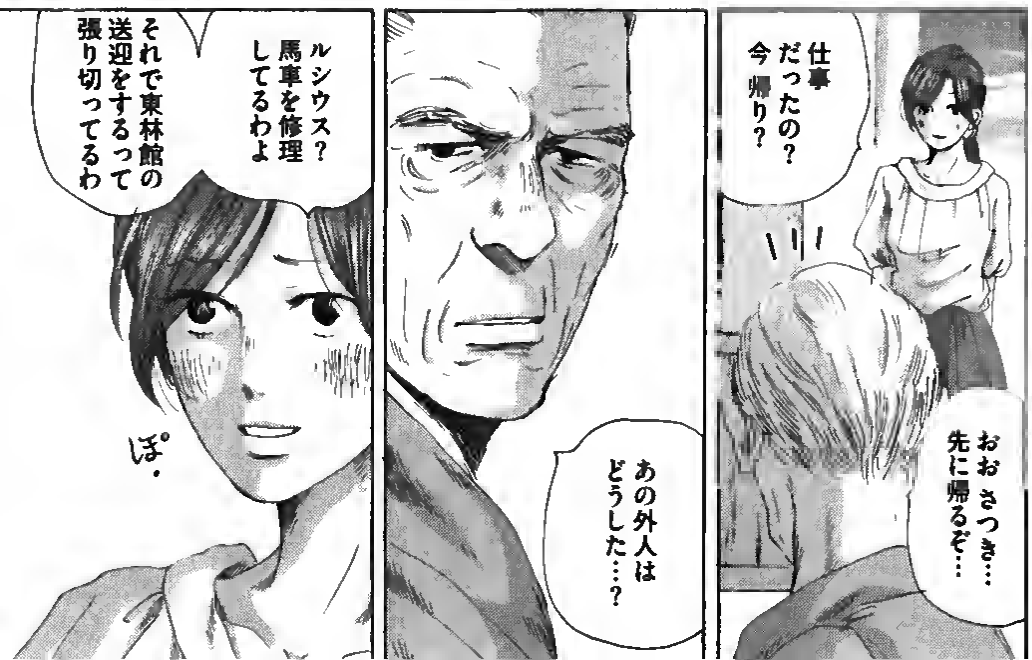
あの鉄の塊も
便利な発明品
なのかも
しれぬが…
ＩＴＯのような
古い町並みを
走るのなら
馬の速度の方が
客も景色を
堪能できるはずだ
……

…ルシウス
そんなに
伊藤の事を
考えてくれて
いるの…？

……

あの…
ルシウス
私…
カン
カン
カン
ここは私は
まかせて
欲しい！
旅館の人達にも
安心するよう
伝えてくれ！
これから東林館で
仕事なんで
そろそろ
行かないと…
ああ…
済まぬ！
気をつけて
帰るのだぞ！
大丈夫よ！
わかった！
ありがとう
ルシウス！


あれっ
お爺ちゃん？


おおさつき…
先に帰るぞ…
仕事
だったの？
今帰り？
あの外人は
どうした…？
ルシウス？
馬車を修理
してるわよ
それで東林館の
送迎をするって
張り切ってるわ
ぽ・

あれ？
お爺ちゃん
何でルシウス
の事
知ってるの？
ああ…
前にな…
針打ってやった
!?
針!?
おう
……

あの女が
鉄蔵の孫
だと…!?
信じられねえ
けど イイ女
でしょ…
…こりゃ
長年の恨みも
晴らせるし
脅迫できるし
……
使わない手は
無いですよ
親分!!
アハハハ
早いトコ
さらっちまって
ついでに楽しん
じゃいましょうよ…

第31話

なかよし号

これで何とか
客を迎えに
行けそうだな！

よし
こんなもの
だろう…

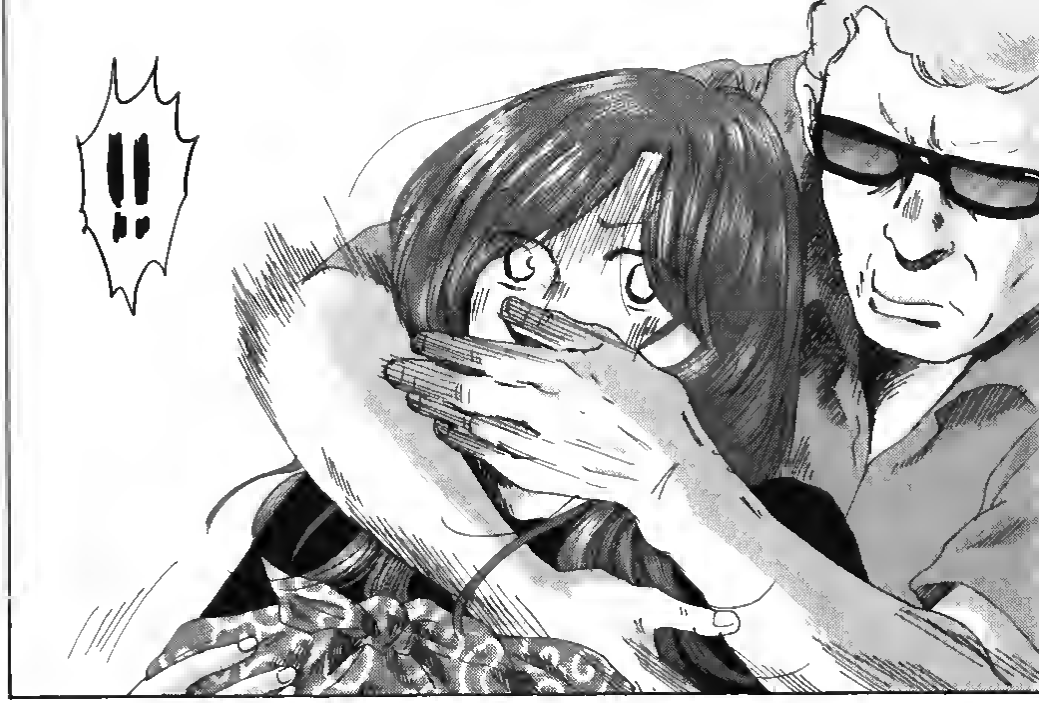
鍼灸師会
雌豚の乳首やフラミンゴの舌はムリだけど…
フラワー
一応カタツムリとウツボは入手できたからいいよね…！
アキビウスの著書には生のカタツムリをミルクに漬けろと書いてるけど
裏庭のハーブ食べて育ってるわけだしマズイってことはないはず…
じゅわ
ンン…
あ♡できた！

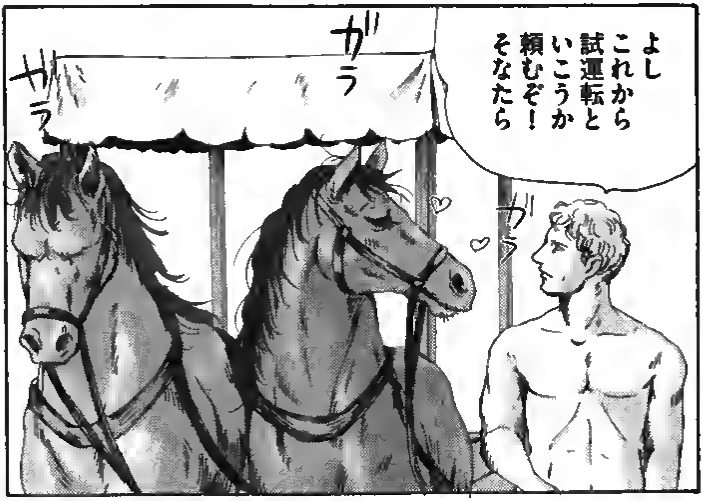
ガコン
うーん
いい感じ！
古代ローマの
パニス！
ルシウス
喜んでくれる
かな…
本物の古代
ローマ人なら
絶対恋しいはず
よね…
…って
あり得ないか
やっぱり…
まあいいや
遅くならない
うちに
届けなくちゃ
…
古代
ローマ弁当！
ぐにー
いでで

なんで
こんな背中
痛いの？
酒だな
お爺ちゃーん
ちょっと牧場に
行ってきまーす

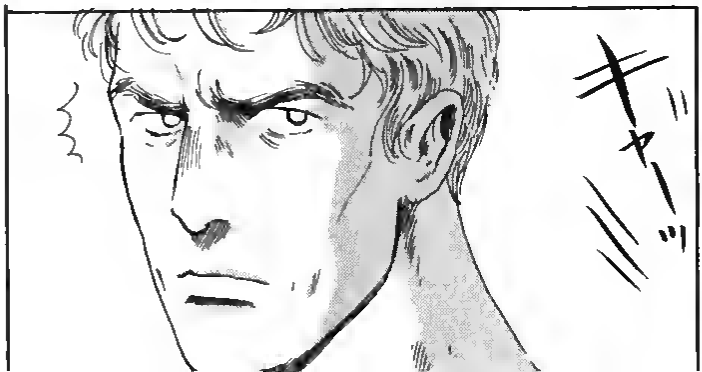
テーブルに
ゴハン置いとく
からね！
カタツムリだけど…
ガラ

おう！
気を
つけてな…


!!


よし
これから
試運転と
いこうか
頼むぞ！
そなたら
ガラ
ガラ
ガラ

ガラ
ガラ
ガラ


キャーッ

やめて!!
乗れよっ!!
何するの!?

ホラッ!!
グズグズすんな!!

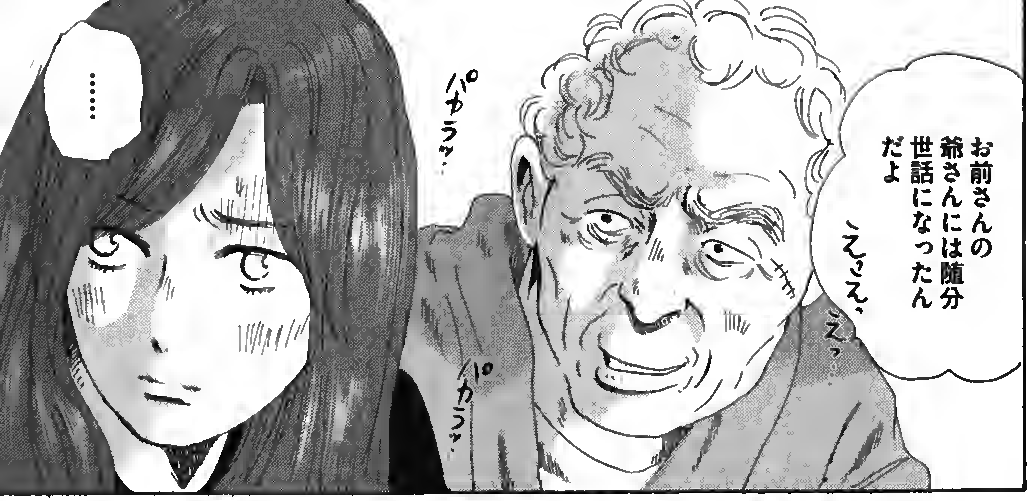
……ディアナ!?

バタン
キャアッ!!
攫われた!?

どうしよう!?
おみやげ
おおきや
ゼリーまんじゅう
ハートはんわっか♥
はんわっか

ブオォ…

いやあ―
鉄蔵にこんな
娘がいたとはな
ハハハハ…
いいい…
……


お前さんの爺さんには随分世話になったんだよ
えっ、ええ、
パカラッ
パカラッ
……

なあ…そのキレイな顔拝ませろよ…
パカラッ
触らないでッ!!
パカラッ
パカラッ
パカラッ

パカラッ
パカラッ
パカラッ
抵抗しても無駄だよお嬢ちゃん…もう逃げられねえよ
思いっきりかわいがってやっからよお
パカラッ
パカラッ
パカラッ
…ってうるせえんだよ!!

ブヒヒ
SISTITE!!
待てえっ!!
ガラガラ
ガラガラ
ほんわか

ドドド

悪党どもめ!!
止まらぬか!!
ひゅん
ドドド

どうッ
ドドドド
ドズ
うわっ
きゃあ

ドドド

ひゅん
ビシィッ
ギャーッ

ヒーッ
キキキ
フゴー
ドドドドドド
来んなバカ!!
ルシウス!!

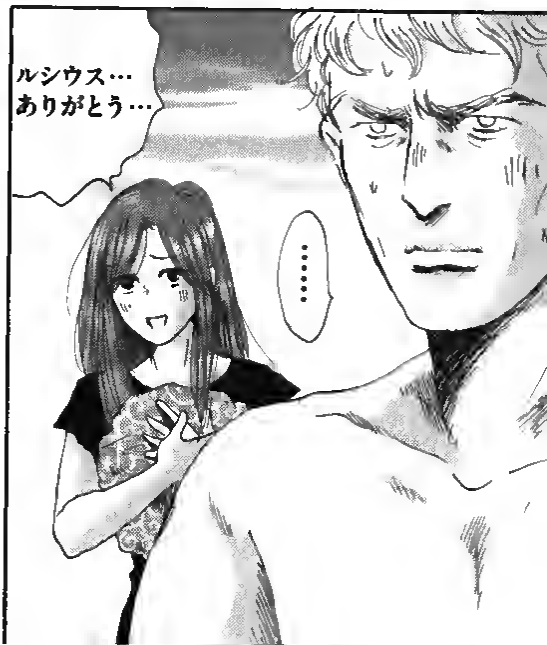
いいかげんにしろッ!!
ドドドド
ガリガリガリ
……

ガチャ
…何なんだ…
ニヤ
ボカ
ギャー
……
あ…
よくもディアナを……

お
そ〜
……
…俺の孫を…
三途の川を渡る
準備はできてん
だろうな…
ごき
ごき

きゃあ
きゃあ
きゃあ
きゃあ
ゴッキ
ぐえ
ガッ
スカ
ぎゃ

怪我は
ないか!?
ディアナ!


ルシウス…
ありがとう…
……

大丈夫よ
それより…
これ…
あなたに食べて
もらいたくて…
これは…
パニスでは
ないか!!
カタツムリの
揚げ物と
ウツボ……
あと
これも…
ぱか
好きかも
しれない
…って
……

がっ
ありがとう
ディアナ!!

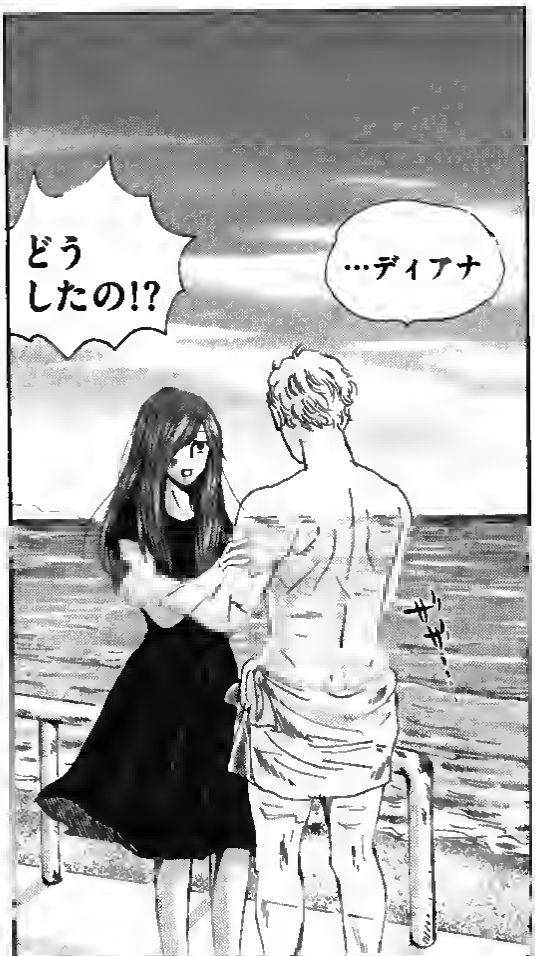
……

ああ…
ついに…
ついに…
ざわ…
ざわ…
ざわ…
ざわ…
!?
ルシウス
何…!?
変…!?
……

……
ぐっ

何が起きてるの!?

私は…
私はそなたを……


どうしたの!?
…ディアナ
ザザ…

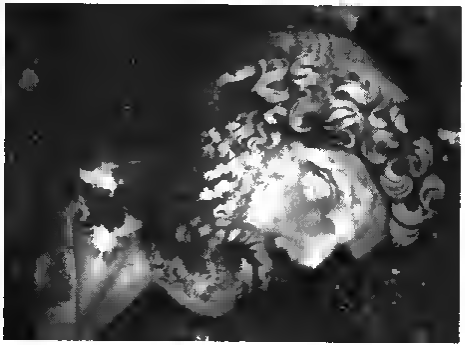
愛している……
ルシウス……？
ルシウスッ!!
きゃあ
きゃあ

「また変なところで引っ張りやがって！」とここまで読まれた多くの読者の皆様は思われたかもしれませんが、申し訳ございません、この後の展開は責任を持って進めさせて頂きますので、春の日差しのような暖かい眼差しで次巻刊行まで見守ってくだされば幸いに存じます。

ルシウスがこの後戻るローマは紀元138年。エピソードにも記しましたが、この時期のハドリアヌスは心身ともに苦しみに満ち満ちた日々を過ごしていました。ケイオニウスが亡くなり、アントニヌスを次期皇帝候補として養子に迎え入れたあたりから、精神的疲弊も伴ってか、既に不安定だった健康状態が益々悪化して、ハドリアヌスは悪夢にうなされ続けていたとされています。幼少期に亡くなった父親に睡眠薬をねだったり、ライオンに襲われる夢を見る事すらあったと言いますから、相当精神的にも参っていたのでしょう。それでもハドリアヌスは国務を遂行したがったそうですが、実際はアントニヌスが皇帝のやるべき事を代行していたようで、本当に寝ている以外は何もできない程ハドリアヌスはぼろぼろの状態だったわけです。

しかも、横たわっていても水腫の為に呼吸困難を起こして睡眠をとる事も容易ではなくなり（ハドリアヌスは実は大量飲酒の習慣があったという説があるそうで、史実に残されている様々な病状を照合すると、アルコールによって心筋症などを引き起こしていた可能性が高いらしいです）、やがて自らの死を望むようになっていきます。

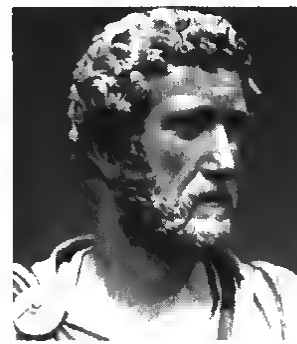
ちなみにキリスト教的倫理が浸透する前のローマにおいて、自殺という



出土されたてのハドリアヌス

のは決して否定的なものではなく、むしろ個人の威厳を保持する為であれば賛美すらされるものでありました。自ら死を選択することは、例えば哲学者セネカが言うには人間にとって許される至上の自由であり、決して異常な死という扱いではなかったのです。それでも、愛する人が自ら死んで行こうとするのを黙って見ていられる家族や友人はなかなか居ません。特にアントニヌスは慈愛の人でしたから、例え元老院や民衆から暴君扱いを受けていてもハドリアヌスは自分の養父であり、「父親殺しにさせないでくれ」と懸命にハドリアヌスの自死への衝動を抑えようと尽くしていました。ハドリアヌスが報酬まで約束して毒か剣の調達を願っても、その求めに応じてくれた者は誰もおらず、どういうルートでか、こっそり短剣を入手することは叶ったものの、結局取り上げられて、ついに遠征にも常に同行したギリシャ人の医師ヘルモゲネスに命令という形で毒の調合を頼みます。ヘルモゲネスはエピソードにも描いたように、命令に従うのを避けて自らその毒を煽って自死するのですが、この事件でハドリアヌスはやっと死への衝動を抑えることができるようになります。アントニヌス宛の書簡という形をとった自伝を記し始め、そのパピルスの写本の断片が見つかっているそうですが、そこには自殺騒ぎに対する謝罪が仄めかされていました。もう寿命に反して理不尽なやり方で死ぬような事はしないから安心してほしいという内容の事が書かれていたそうですから、ハドリアヌスはかなり冷静さを取り戻していたのでしょう。

ハドリアヌスはその後ティボリの別荘からネアポリス（ナポリ）近郊の温



慈愛の人アントニヌス・ピウス

Conium maculatum

ローマ時代に頻繁に使われていたドクニンジン

泉地バイアエへ療養の為に移ります。古代ローマにおいて温泉というものがどれだけ重要だったのかが、ここでもしっかりと認識することができますが、ルシウスは果たしてこの温泉地で課せられた任務を遂行することができるのかどうかは、次巻まで持ち越させて頂きます。

さて、ここで今回の無謀極まるルシウスの行動についてご説明させて頂きましょう。伊藤温泉で繰り広げられる怒濤のドタバタのピークとして、古代ローマの競技用乗り物であるチャリオットを用いたのは、それが私と奥村編集長の兼ねてからの希望だったからなのでした。定期連載が始まって間もない頃から、私は是非鄙びた温泉街に「ベン・ハー」のようなチャリオットを走らせたいという妄想に胸をときめかせ続けてきたのです。そしていよいよ見開きのシーンに取りかかる時が訪れた際、私はDVDで何度も何度も「ベン・ハー」の見せ場である競技の場面をリプレイしながら半恍惚状態でチャリオットを走らせるルシウスを描き上げたのでした（しかし今から50年も前によくもこんなに壮大な映画が作れたものです…）。

Ⅳ巻からいきなりハナコなる馬を登場させた理由は、この展開でわざとらしい程明確になったかと思いますが、無理矢理ヒデキという雄馬を引っ張り出したのは、チャリオットは二頭立てでは様にはならないからです。奥村編集長的には「ベン・ハー」同様になんとか4頭で実現させたかったそうですが、取り急ぎ2頭で納得してもらうことにしました。

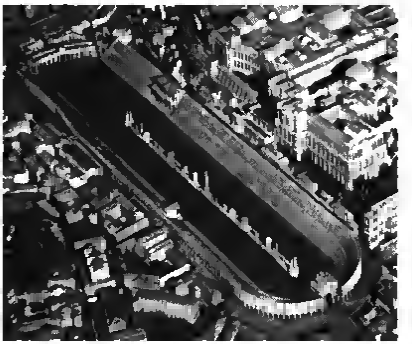
もうここまでくると温泉比較文化漫画というコンセプトから大幅にずれてとんでもない状況になってしまって

青銅のチャリオット

いますが、どうせですからお風呂以外の古代ローマと日本の比較をもっと幅を広げて描いてみたい気持ちも芽生えてきているのも事実です。

例えば、臨終間近のハドリアヌスはやたらと護符や魔術を信用するようになっていたそうですが、合理主義者の多い現代のヨーロッパでは神以外で目に見えないものを当てにする人にはなかなか出会いません。幽霊やお化けなんかもそうです。古代ローマではごく当たり前に幽霊が出没していたようですが、今のイタリアで「幽霊を見た！」というと、冷たい視線を注がれるか腹を抱えて笑われるかのどちらかのリアクションしか戻ってこないでしょう。カルト好きな連中も居ますので、そういう人たちは興味を示すかもしれませんが、少なくとも学者やエンジニアをやっている私のイタリア家族は全く反応してくれません。私も実際お化けや幽霊が見えるわけではないのですが、幼少期にテレビのワイドショーであまりの怖さに涙を流しながら「心霊写真特集」を見ていた経験があるので、やはりそういった目に見えない現象についての話などもたまに誰かとしてみたくなったりもするのです。古代ローマなら沢山の人が「心霊写真特集」で脳裏に30年以上も焼き付けられてきた恐ろしい写真の話をじっくり聞いてくれたに違いありません。

まあ、そんな話は既にクライマックスに突入した「テルマエ」では盛り込める余地がなさそうなので、またいずれ別の漫画で描いてみたいと思います。とりあえず今の私は「テルマエ」終焉に向けて、チャリオットの馬のごとく鼻息荒く怒濤の展開を進めて行きたいと思います。では皆様、またVI巻でお会いしましょう！



チャリオット競技場
キルクム・マクシム

え――――っ!!　やっと結ばれたと思ったら、帰っちゃうの!?　切ないぞルシウス!!　どうするんだルシウス!!　残されたさつきの立場は!?　ハナコも悲しいぞ!!

初　出
月刊コミックビーム
２０１２年１月号～２月号、４月号～８月号掲載

ラテン語協力　Beppi Chiuppani

BEAM COMIX
テルマエ・ロマエ Ⅴ
2012年10月5日初版初刷発行

著者 ヤマザキマリ
©MARI YAMAZAKI 2012
発行人 浜村弘一
編集人 青柳昌行
編集 株式会社エンターブレイン コミックビーム編集部
編集長・担当 奥村勝彦
装丁 セキネシンイチ制作室
発行所 株式会社エンターブレイン
〒102-8431 東京都千代田区三番町6-1
電話 0570-060-555(代表)
発売元 株式会社角川グループパブリッシング
〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3
本書の内容・不良交換についてのお問い合わせ先
エンターブレイン カスタマーサポート
電話 0570-060-555
○受付時間 土日祝日を除く 12:00～17:00
メールアドレス support@ml.enterbrain.co.jp
印刷所 図書印刷株式会社
Printed in Japan

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の無断複製(コピー、スキャン、デジタル化)等並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。また、本書を代行業者等の第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。定価はカバーに表示してあります。